

大阪人間科学大学のインターネット出願

■得意な科目や科目数に応じた多彩な選択方式

学力テスト・基礎テストを課す対象入試種別では、得意科目に応じて2科目型と3科目型を選択することができます。2科目型・高得点科目重視型では、高得点科目の得点が2倍となります。また、3科目型で受験した場合は、受験した3科目のうち上位2科目を採用し、自動的に2科目型・高得点科目重視型(共通テスト利用の場合は2科目型)でも合否判定を行います。

■検定料優遇制度

インターネット出願時に、同時期に募集する複数の入試種別に一括して出願する場合、1回分の検定料で出願が可能です。(出願の時期により最大3種類の入試種別に一括して出願することが可能です。)



インターネット出願

■第2志望制度

インターネット出願時に、1回分の検定料で第2志望まで選択することができます。第2志望については、第1志望の学部以外の学部(学科)を選択することもできます。入学試験の結果、第1志望では合格の基準に達していない場合でも、第2志望の学部(学科)の合格基準に達していれば、第2志望の学科での合格となります。

互いに連携しながら、「人と社会を支えるプロフェッショナル」を育む3学部8学科

学 部	学 科	コース	取得可能な資格など
人間科学部	NEW 社会創造学科^{*1} [30名]		●社会福祉主事任用資格
	社会福祉学科 [60名]	●社会福祉コース ●精神保健福祉コース ●介護福祉コース	●社会福祉士 国家試験受験資格 [*] ●精神保健福祉士 国家試験受験資格 ^{*#2} ●介護福祉士 国家試験受験資格 ^{*#3} *必要科目の単位修得により、2つの受験資格の同時取得が可能です。 ●スクールソーシャルワーカー資格（課程修了証明） ●各種任用資格など
	医療福祉学科 視能訓練専攻 [30名]		●視能訓練士 国家試験受験資格 [目指す資格]（在学中の取得を目指す資格） ●視覚障がい者ガイドヘルパー（同行援護従業者・一般課程）
	子ども教育学科 [60名]	●保育士・幼稚園教諭コース ●保育士・小学校教諭コース ●幼稚園教諭・小学校教諭コース ●小学校教諭コース ●保育士・幼稚園教諭・小学校教諭コース	●保育士資格（国家資格） [*] ●幼稚園教諭一種免許状 [*] ●小学校教諭一種免許状 [*] *必要科目の単位修得により、3つの資格・免許の同時取得が可能です。 ●社会福祉主事任用資格 ●児童厚生一級指導員 [目指す資格]（在学中の取得を目指す資格） ●ITパスポート ●Google認定教育者 ●おもちゃインストラクター ●レクリエーション・インストラクター
心理学部	心理学科 [105名]	●マーケティング心理コース ^(NEW) ●公認心理師コース ●特別支援教育・心理コース ●犯罪臨床心理学コース ●カウンセリング心理学コース	●公認心理師 国家試験受験資格 ^{*#4} * 受験資格取得には、大学・大学院で所定の科目を修める必要があります。 ●特別支援学校教諭一種免許状〈知的障害者・肢体不自由者・病弱者〉 ^{*#5} ●高等学校教諭一種免許状〈公民〉 ●中学校教諭一種免許状〈社会〉 ●認定健康心理士 ●認定心理士
保健医療学部	理学療法学科 [60名]		●理学療法士 国家試験受験資格 ●JATAC [®] 認定アスレチックトレーナー資格 * ジャパン・アスレチック・トレーナーズ協会
	作業療法学科 [40名]		●作業療法士 国家試験受験資格
	言語聴覚学科 [40名]		●言語聴覚士 国家試験受験資格

^{*1}:「社会創造学科」については、設置届出書類提出済です。
^{*2}:「精神保健福祉士国家試験受験資格」は最大40名取得可能です。
^{*3}:「介護福祉士国家試験受験資格」は最大20名取得可能です。
^{*4}:「公認心理師国家試験受験資格（学部の要件）」は最大45名取得可能です。
^{*5}:「特別支援学校教諭一種免許状（知的障害者・肢体不自由者・病弱者）」の取得には、「高等学校教諭一種免許状（公民）」若しくは「中学校教諭一種免許状（社会）」の取得が必要です。

CONTENTS

学部・学科・コースと取得可能な資格など	2	その他の奨学金制度	27
令和6年度（2024年度）入試トピックス	3	教育ローン	27
アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	4	入試種別ごとの選考方法	28
カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）	5	入試種別ごとの選考科目表	28
ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）	6	総合型選抜（意欲型）	29
令和6年度（2024年度）入試日程カレンダー	7	総合型選抜（学力型）	31
令和6年度（2024年度）入試スケジュール	9	総合型選抜（スカラシップ予約試験型）	33
出願に当たっての主な注意事項	11	学校推薦型選抜（公募・意欲型）	35
第2志望制度について	11	学校推薦型選抜（公募・学力型）	37
同時期に募集する複数の入試種別への出願について	11	一般選抜（前期）	39
障がい等のある志願者の出願について	11	一般選抜（中期）	41
検定料について	12	一般選抜（後期）	42
検定料優遇制度について	12	一般選抜（ファイナル・共通テスト利用ファイナル・ファイナルプラス）	43
インターネット出願の流れ	13	一般選抜（共通テスト利用 前期・中期・後期）	45
インターネット環境が整っていない方の出願方法	16	総合型選抜（社会人）	47
合否結果の照会	17	総合型選抜（ファミリー）	49
受験に当たっての主な注意事項	18	学校推薦型選抜（指定校）	51
同時期に募集する複数の入試種別を受験した場合の合否判定について	19	Q & A	53
入学手続納入金及び学費等【令和6年度（2024年度）予定】	19	入試データ令和5年度（2023年度）	54
実習費【令和6年度（2024年度）予定】	21	過去4年間（令和2年度～令和5年度）志願者出身校一覧	55
社会人授業料特別減額制度について	21	入試成績の開示について	56
総合型選抜（ファミリー）における入学金免除制度について	21	個人情報取扱いについて	56
納入金の返還について	21	学外試験場（岡山・広島・福井・津試験場）	57
社会創造学科のノートパソコン必須について	22	ACCESS MAP	59
本学独自の奨学金制度	23		

大阪人間科学大学 スカラシップ制度（奨学金給付制度）

人数制限なし
最長4年間適用可能

- 対象入試種別**
- 学校推薦型選抜（公募・学力型Ⅰ期/Ⅱ期）
 - 一般選抜（前期A日程・前期B日程・中期・ファイナルプラス）
 - 一般選抜（共通テスト利用 前期・中期）



※学校推薦型選抜（公募・学力型）は基礎テスト、一般選抜は学力テスト、一般選抜（共通テスト利用）は大学入学共通テストの2科目の得点率（3科目は上位2科目の得点率）、一般選抜（ファイナルプラス）は大学入学共通テスト上位2科目と学力テスト（面接）の3科目のうち上位2科目の得点率で判定します。

- 1 対象となる入試種別で基準の得点率を超えた入学者全員が奨学金の対象となります。
- 2 一般選抜（共通テスト利用）では、自己採点後に出席することができます。

※他の本学独自の奨学金制度との併用不可
詳細についてはP.23をご参照ください。

遠隔地学生奨学金制度 （予約採用型奨学金給付制度）

人数制限なし
最長4年間適用可能

- 対象入試種別**
- 学校推薦型選抜（公募・学力型Ⅰ期/Ⅱ期）
 - 一般選抜（前期A日程・前期B日程・中期・ファイナルプラス）
 - 一般選抜（共通テスト利用 前期・中期）

近畿圏（大阪府・京都府・兵庫県・奈良県・和歌山県・滋賀県・三重県）以外の高等学校若しくは中等教育学校卒業見込者が対象に、入学試験の出願前に奨学金を申し込み、書類選考により奨学金採用候補者として認定された場合、受験前に入学後の奨学金が予約できる制度です。（年額40万円・最長4年間）

※他の本学独自の奨学金制度との併用不可
詳細についてはP.24をご参照ください。

学校推薦型選抜（指定校）における奨学金制度

学校推薦型選抜（指定校）での合格者全員に、入学金全額（20万円）を免除します。

※学校推薦型選抜（指定校）は該指定校に推薦依頼をしています。推薦基準等、詳しい要項は在籍する高等学校等の進路指導部で確認してください。

スカラシップチャレンジ制度

学校推薦型選抜（指定校）合格者で入学手続を完了した者が、「スカラシップチャレンジ（A日程・B日程）」を奨学金の権利獲得を目指す検定料無料チャレンジ（受験）することができるとする制度です。

※「スカラシップチャレンジ（A日程・B日程）」の日程及び内容は「一般選抜（前期A日程・前期B日程）」と同様です。

得意な科目や科目数に応じた多彩な選択方式

3科目型で受験した場合は、自動的に2科目型・高得点科目重視型でも合否判定を行います。

- 対象入試種別**
- 学校推薦型選抜（公募・学力型Ⅰ期/Ⅱ期）
 - 一般選抜（前期A日程・前期B日程・中期）
 - 一般選抜（共通テスト利用前期・中期）

上記の学力テスト・基礎テストを課す対象入試種別では、得意科目に応じて2科目型と3科目型を選択することができます。2科目型・高得点科目重視型では、高得点科目の得点が2倍となります。また、3科目型で受験した場合は、受験した3科目のうち上位2科目を採用し、自動的に2科目型・高得点科目重視型（共通テスト利用では2科目型）でも合否判定を行います。

総合型選抜（スカラシップ予約試験型）

エントリー時の基礎テスト（12月）の成績によって、入学金免除や授業料減免についての奨学金の権利を獲得することができます。その権利は、本試験（3月）の出願手続及び本試験後に適用されます。

- 1 エントリー 11月のエントリー段階では検定料不要です。
- 2 基礎テスト 12月の基礎テストの成績が本学の定める基準以上となった場合は、入学金免除や授業料減免について奨学金の権利を獲得することができます（奨学金の内容は、基礎テストの成績により分別されるグループによって異なります。右記「奨学金の権利獲得について」参照。）
- 3 出願 入学金免除や授業料等についての奨学金の権利を保有しながら、その権利を行使し本学への入学の意思決定は、3月の出願手続及び本試験後になります。
- 4 本試験 本試験は面接（個人面接）となり、エントリー時の基礎テストの得点と本試験時の面接の得点による集計点で合否を判定します。

便利！簡単！安心！ 出願はインターネットで！

インターネット出願

詳細はP.13～P.17をご確認ください。

学外試験場として岡山・広島・ 福井・津試験場を設定

- 対象入試種別**
- 学校推薦型選抜（公募・学力型Ⅰ期/Ⅱ期）
 - 総合型選抜（スカラシップ予約試験型）^{※1}
 - 一般選抜（前期A日程・前期B日程）



※1 本試験（面接）は本学（庄屋学舎）のみ。
※2 学校推薦型選抜（公募・学力型）・総合型選抜（スカラシップ予約試験型）【エントリー・基礎テスト】のみ。
※3 一般選抜（前期A日程・前期B日程）のみ。

オープンキャンパス参加者への 検定料 5,000 円減額制度

インターネット出願時に、オープンキャンパス当日に配付する「オープンキャンパス参加者検定料減額制度番号」を入力して出願する場合、検定料を5,000円減額します。

高等教育の修学支援新制度の 対象機関です

大阪人間科学大学は「大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第8号）第7条第2項各号」に掲げる要件を満たしている文部科学省から認められた、高等教育の修学支援新制度の対象機関のため、「授業料等の減免」や「給付型奨学金の支給」などの支援を受けることができる可能性があります。

詳細は以下のサイトをご確認ください。
<http://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>

奨学金の権利獲得について

基礎テストの成績が本学の定める基準以上（上位第1～第3グループ）に該当した場合は、下記のとおり入学金免除や授業料減免についての奨学金の権利を獲得することができます。

	入学金	年間授業料
上位第1グループ	免除	全額免除
上位第2グループ	免除	50万円減額
上位第3グループ	免除	—

本学では「建学の精神（敬・信・愛）を継承し、自立と共生の心を培う人間教育を行う」を教育理念とし、「課題解決能力と対人援助の専門知識・技術を持つ人間味豊かな人材の育成」を教育の目的としています。

これを実現するために、「求める学生像」と「高等学校で身につけておくことが望ましい素養と履修すべき科目」を公表し、入学後の教育との関連性を十分に踏まえた選考（テスト、面接等）を行うことにより、受験者の主体的な意欲を重んじつつ能力・適性を多面的に評価します。

人間科学部

求める学生像

1. 好奇心が強く、自ら学ぶ意欲と向上心をもっている人
2. 異なる意見にも耳を傾け、豊かな人間関係が作れる人
3. 体験することの重要性を認識し、積極的に社会参加する人
4. 本学で学ぶことを強く希望し、将来、社会の幅広い分野で活躍したいと考えている人

高等学校で身につけておくことが望ましい素養と履修すべき科目

1. 対人援助の専門職を目指す上で必要となる、コミュニケーション能力を有していること
2. 上記のコミュニケーション能力の基礎となる語学力（国語力）を有していること
3. 論文・レポート・実習日誌等を作成するための表現力の基礎や、専門書等の文献の読解力の基礎を身につけておくことが望ましいので、高等学校での国語全般にわたり、十分な基礎学力を有していること

【社会創造学科】

1. 現代社会を理解し、社会課題を発見・解決する力を身につけようとする人
2. 自らの知識技術だけでなく人間性も活かし、社会あるいは他者へ貢献する意欲を持つ人
3. 思いやりの気持ちがあり、人や社会の役に立ちたいと強く思う人
4. 新しい社会の在り方や新しい価値を作り出そうとする人

【社会福祉学科】

1. 一人ひとりの住民と、その人々を取り巻く生活環境との間で生じる生活課題を解決するための基盤となる、福祉・介護に関する基礎知識あるいは社会の問題を読解する力を身につけようとする人
2. 多様な個人の幸福の追求を支える、誰にとっても生きやすい社会の幸福とは何かを考え、考えた結果を他者に伝える力を身につけようとする人
3. 自らの知識技術だけでなく人間性も活かし支援を行う意欲と、地域社会あるいは他者へ貢献する意欲を持つ人
4. 将来、社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、スクールソーシャルワーカー資格の取得を希望し、福祉の専門職として活躍する意欲を有する人

【医療福祉学科 視能訓練専攻】

1. 視能訓練士を目指す意欲を強く持ち、真摯に学ぶことができる人
2. 知識や技術の修得に丁寧に根気強く取り組み、苦耐性のある人
3. 異なる意見にも耳を傾け、自らを省みることができる人
4. 思いやりや敬いの気持ちを持って周囲に接することができる人

【子ども教育学科】

1. 人間に対する深い愛情に基づき、また言語的コミュニケーションを大切にしながら、自己理解及び他者理解を深めていける人
2. 子どもを取り巻く環境に強い関心を持ち、保育・教育に関する専門的知識や技術を修得し、将来、保育、初等教育（幼児教育含む）等、子どもに関する職業に就きたいと考えている人
3. 人間そのものや人間の育ちを科学的に理解しようとする態度を身につけようとしている人
4. 人のために力を惜みず、自ら主体的に動くことができ、広く社会に貢献したいと望んでいる人

心理学部

求める学生像

1. 好奇心が強く、自ら学ぶ意欲と向上心をもっている人
2. 異なる意見にも耳を傾け、豊かな人間関係が作れる人
3. 体験することの重要性を認識し、積極的に社会参加する人
4. 本学で学ぶことを強く希望し、将来、「心理および教育」等の分野で活躍したいと考えている人

高等学校で身につけておくことが望ましい素養と履修すべき科目

1. 対人援助の専門職を目指す上で必要となる、コミュニケーション能力を有していること
2. 上記のコミュニケーション能力の基礎となる語学力（国語力）を有していること
3. 論文・レポート・実習日誌等を作成するための表現力の基礎や、専門書等の文献の読解力の基礎を身につけておくことが望ましいので、高等学校での国語全般にわたり、十分な基礎学力を有していること

【心理学科】

1. 人々の心の健康の回復・維持・増進に関心を持ち、心の健康に関する科学的知識の修得を強く希望している人
2. 自己を成長させ、可能性・視野をひろげたい人
3. 公認心理師や教職等の資格の取得を目指して専門的技術習得に努力する人
4. 社会病理と非行・犯罪などの逸脱行動について関心を持つ人
5. ビジネスにおいて顧客とのコミュニケーションを通して価値を創造（マーケティング）していける人

保健医療学部

求める学生像

1. 好奇心が強く、自ら学ぶ意欲と向上心をもっている人
2. 異なる意見にも耳を傾け、豊かな人間関係が作れる人
3. 体験することの重要性を認識し、積極的に社会参加する人
4. 本学で学ぶことを強く希望し、将来、「保健・医療・福祉」等の分野で活躍したいと考えている人

高等学校で身につけておくことが望ましい素養と履修すべき科目

1. 対人援助の専門職を目指す上で必要となる、コミュニケーション能力を有していること
2. 上記のコミュニケーション能力の基礎となる語学力（国語力）を有していること
3. 論文・レポート・実習日誌等を作成するための表現力の基礎や、専門書等の文献の読解力の基礎を身につけておくことが望ましいので、高等学校での国語全般にわたり、十分な基礎学力を有していること

【理学療法学科】

1. 建学の精神「敬・信・愛」に賛同し、自ら学ぶ意欲と向上心を持っている人
2. 本学科で学ぶことを強く希望し、将来、理学療法士の国家資格を取得して、保健・医療・福祉の幅広い領域において専門職として活躍したいと考えている人
3. 異なる意見にも耳を傾け、互いに理解し合う人間関係が作れる人
4. 体験することの重要性を認識し、自らが積極的に社会参加する人
5. 理学療法士に向け必要な数学・理科の基礎的知識を有していること

【作業療法学科】

1. 建学の精神「敬・信・愛」に賛同し、能動的な学習意欲と向上心を持っている人
2. 作業療法士を目指す意志を持ち、人への関心が高く、協調性に優れ協働しながら課題に取り組める人
3. 入学後の学習に必要な基礎学力と学習に対する努力ができる人
4. 分かりやすい言葉で発表することと文章を作成できる人

【言語聴覚学科】

1. 言語聴覚士の仕事を理解し、言語聴覚士になるための強い意志と意欲を有する人
2. 自ら学び、向上しようとする意志を絶えず持続することができる人
3. 他者の意見に耳を傾け、理解する態度を持てる人
4. コミュニケーションに困難を持つ人たちの考えや気持ちを察することができる人

人間科学部

1. 人間・社会への幅広い理解と、その中で自らの果たすべき役割を認識できるように、人間科学の学際の特徴を活かした基礎科目を設置している。
2. 対人援助分野で将来活躍できるように、資格取得に軸をおいた充実した専門科目を設置している。
3. 基礎学力から専門的技術までを着実に身につけられるように、1～4年次を通してのゼミ配置等少人数教育を重視している。
4. 課題解決能力・コミュニケーション能力を身につけられるように、演習・実習を中心とした実践的な教育を重視している。

【社会創造学科】

1. 基礎科目を中心に対人援助の専門職業人への理解を深め、専門科目において社会を理解し、課題発見・解決を実践するための科目と新しい社会を提案・表現するための科目を編成している。
2. 社会課題を捉えるために必要となる現代社会の仕組みや構造を理解するための科目と、問題を構成している要素を可視化しそれらの関連性を組み替えることで解決法を見出す科目を配置している。
3. 創造的に思考して課題解決し、未来型社会を構想・デザインして提言するための表現能力育成のための科目を配置している。
4. 低年時から学際的学問の演習科目配置により科目横断的な学びを可能にすることで、創造的で柔軟な実践力を養成する理論と実践を往還できるカリキュラムを編成している。

【社会福祉学科】

1. 「福祉マインド」「社会福祉学固有能力」「市民性」を身につけるために、文献読解や支援技術の修得に特化した少人数制の演習・実習科目を配置して、自己覚知や他者理解を含めた内面的成長までも視野に入れて科目を編成している。
2. 社会の変化の中で生じている多様な自立の困難を示す課題に対して、社会福祉で実現すべき価値が提起できるよう、その力を養成できる科目を編成している。
3. 「福祉マインド」を持った市民として、個人の尊厳や多様性を尊重しつつ、社会の連帯に基づいた共生社会の実現に貢献できることを目指すために、必要な基礎力が修得できるよう科目を編成している。

【医療福祉学科 視能訓練専攻】

1. 指定規則における「基礎分野」では、医療の現場で働く専門職業人として必要な基礎的知識や豊かな人間性を身につけることを目的とした科目を学修する。
2. 指定規則における「専門基礎分野」では、視能学を総合的に学修する科目を積極的に1年次より設置して早期教育を図り、視能訓練士としての専門基礎を繰り返し学修できるよう科目を設置している。
3. 指定規則における「専門分野」では、医療従事者としての知識の修得や専門職への意識形成を目指して「視能学実習Ⅲ・Ⅳ」の臨地実習を行う。また、科学的な目を持って医療に従事するため、少人数での研究活動や体験学修を通して教育指導を行う「医療福祉学演習Ⅰ・Ⅱ」の科目を設置している。

【子ども教育学科】

1. 保育者・教育者として求められる基礎基本を培う理論系の専門科目に関しては、学修効果が最適となるよう配当年次を考慮して設置している。
2. 保育者・教育者としての実践的指導や援助方法を身につけるための保育内容系科目、小学校教科目、また技術系科目を少人数の演習形態で設置している。
3. 保育実習や教育実習等の学外実習指導を段階的、計画的に実施し、その事前事後指導の充実を図る科目を設置している。
4. 基礎的技術と理論の学修を交互に実施し、学修した基礎的技術に基づき理論を学修できる、そして学修した理論から基礎的技術をさらに高めていく、こうした往還的な学修が可能なカリキュラムを編成している。
5. 保育・教育実践の中で学修した知見や課題を、学修者相互で学びあうことができる科目を編成している。

心理学部

1. 人間・社会への幅広い理解と、その中で自らの果たすべき役割を認識できるように、人間科学の学際の特徴を活かした基礎科目を設置している。
2. 心理専門職として、あるいは教師として将来活躍できるように、資格取得に軸をおいた充実した専門科目を設置している。
3. 基礎学力から専門的技術までを着実に身につけられるように、1～4年次を通してのゼミ配置等少人数教育を重視している。
4. 課題解決能力・コミュニケーション能力を身につけられるように、演習・実習を中心とした実践的な教育を重視している。

【心理学科】

1. 学際的に幅広く学び、心理学的な視点と思考力を身につけるための講義・演習を中心としたカリキュラムを編成している。
2. 科学的方法論を学び、実践的な課題解決能力とコミュニケーション能力を身につけるための現場に即した学内・外実習を設置している。
3. 心理専門職に必要な基礎から専門的知識までを着実に身につけられるように、少人数教育を重視する。
4. 公認心理師を目指す人、教職を目指す人、心理学系資格取得を目指す人等のために、各種資格取得可能な科目を設置している。

保健医療学部

1. 人間・社会への幅広い理解と、その中で自らの果たすべき役割を認識できるように、人間科学の学際の特徴を活かした基礎科目を設置している。
2. リハビリテーションの専門職として将来活躍できるように、資格取得に軸をおいた充実した専門科目を設置している。
3. 基礎学力から専門的技術までを着実に身につけられるように、1～4年次を通してのゼミ配置等少人数教育を重視している。
4. 課題解決能力・コミュニケーション能力を身につけられるように、演習・実習を中心とした実践的な教育を重視している。

【理学療法学科】

1. 本学の教育理念を基盤にして、リハビリテーションの概念における理学療法士の役割を認識でき、倫理感を涵養できるように、人間科学の学際の特徴を活かした基礎科目を設置している。
2. 理学療法士とアシレッチック・トレーナーの二つの資格取得に軸をおいた専門科目を設置している。
3. 理学療法士に必要な基礎的知識から専門的技術までを着実に身につけられるように、1・2年次はFA演習・プレ演習設置、3・4年次はゼミ配属とし、少人数教育を重視している。
4. 学内演習や臨床実習では、理学療法士の対象者（幅広い年齢層、疾病の重症化と重症化）を理解するとともに、コミュニケーション能力・課題解決能力・強い責任感を身につけられる実践的な教育を重視している。

【作業療法学科】

1. 作業療法士として必要とされる基礎的知識から専門的技術まで着実に身につけられる科目を設置している。
2. 作業療法士として必要とされる知識、技能、思考力、判断力、意欲の修得のため主体的な学びを促進するアクティブラーニングを取り入れた問題解決型教育方法を実施する。
3. 作業療法士として必要な実践的な技能、思考力、判断力、意欲、態度の修得のため学外の医療施設、福祉施設で臨床実習を実施する。
4. 作業療法士は心身の両方にアプローチする領域であるので、多分野にわたる学際的な学習科目を講義、演習、実習で実施する。

【言語聴覚学科】

1. 人間の理解や思考力を学ぶ分野では、対人援助職としての必要な心理学や医療人としての科学的思考力を身につける科目を設置している。
2. 言語聴覚士としての土台となる分野では、言語聴覚障害及び言語聴覚療法を学修する上で基礎となる知識や医療人としての倫理を学ぶための科目を設置している。
3. 言語聴覚士としての実践となる分野では、さまざまな言語聴覚障害の原因や症状、さらには評価・治療法を修得する科目を設置している。また、これら大学で学んだ知識や技術を実際の臨床の場で活かすための臨床実習を設置している。

人間科学部

1. 社会で活躍・貢献しうる職業人として、人間・社会への幅広い理解を踏まえた専門的な知識・技術を身につける。
2. 自立した自己と他者への寛容さに根ざした、実践的な課題解決能力とコミュニケーション能力を身につける。
3. 共生社会の実現を目指し、チャレンジ精神を持った豊かな人間性を身につける。

【社会創造学科】

1. 現代社会を理解し、その中に存在する社会課題を発見・解決するために「他者理解の姿勢」と「課題発見・解決能力」を身につける。
2. 様々な専門職業人と協働するために「つながる力・結び付け力」を身につける。
3. 新しい未来型社会を提案できる「創造的思考力」と「構想・デザイン力」、「発信・表現力」といった「多彩な表現力」を身につける。

【社会福祉学科】

1. 個人の幸福の追求を支える、誰にとっても生きやすい社会の幸福を追求し、人間の尊厳や共生社会などの価値を踏まえて自ら行動する「福祉マインド」を身につける。
2. 対人援助において、社会福祉が実現すべき価値・理念が提起できるよう、「ソーシャルワーカー・ケアワーカー（社会福祉士・介護福祉士・精神保健福祉士・スクールソーシャルワーカー）として求められる能力」を身につける。
3. 社会の公共的課題解決に向けて、さまざまな活動に積極的に参加し、多様な価値観のもとで連携を進められる「市民性」を身につける。

【医療福祉学科 視能訓練専攻】

1. 医療技術者としての豊かな人間性や倫理観を身につける。
2. 視能訓練士として必要な基礎的知識と専門技術を修得している。
3. 自分の専門性を活かし、人や社会に貢献したいという強い意欲を有している。

【子ども教育学科】

1. 人の育ちに必要な知識や技能に関する確固たる基礎基本を獲得している。
2. 人が育つ環境に対話や体験に基づき創造できる力を身につける。
3. 実践や体験を、自分の言葉で客観的に伝えることのできる力を身につける。
4. 「子どもの最善の利益」を追求し続ける精神を獲得している。

心理学部

1. 社会で活躍・貢献しうる職業人として、人間・社会への幅広い理解を踏まえた専門的な知識・技術を身につける。
2. 自立した自己と他者への寛容さに根ざした、実践的な課題解決能力とコミュニケーション能力を身につける。
3. 共生社会の実現を目指し、チャレンジ精神を持った豊かな人間性を身につける。

【心理学科】

1. 自分自身や他者の心の健康の回復・維持・増進に貢献できる心理学の知識と能力を身につける。
2. 実践的な課題解決能力とコミュニケーション能力を身につける。
3. 自分で設定した課題を科学的視点から総合的にまとめる能力を身につける。
4. 心理専門職として幅広い知識と技能を身につける。

保健医療学部

1. 社会で活躍・貢献しうる職業人として、人間・社会への幅広い理解を踏まえた専門的な知識・技術を身につける。
2. 自立した自己と他者への寛容さに根ざした、実践的な課題解決能力とコミュニケーション能力を身につける。
3. 共生社会の実現を目指し、チャレンジ精神を持った豊かな人間性を身につける。

【理学療法学科】

1. 本学の教育理念を基盤として、社会で活躍・貢献しうる理学療法士となれるよう、理学療法士の専門的な知識と技術を身につける。
2. 専門的な対人援助職である理学療法士の業務ができるように、実践的な課題解決能力とコミュニケーション能力を身につける。
3. 学内演習や臨床実習を通して、チャレンジ精神を持った人間性を築き、実践的で科学的な理学療法士の能力を身につける。

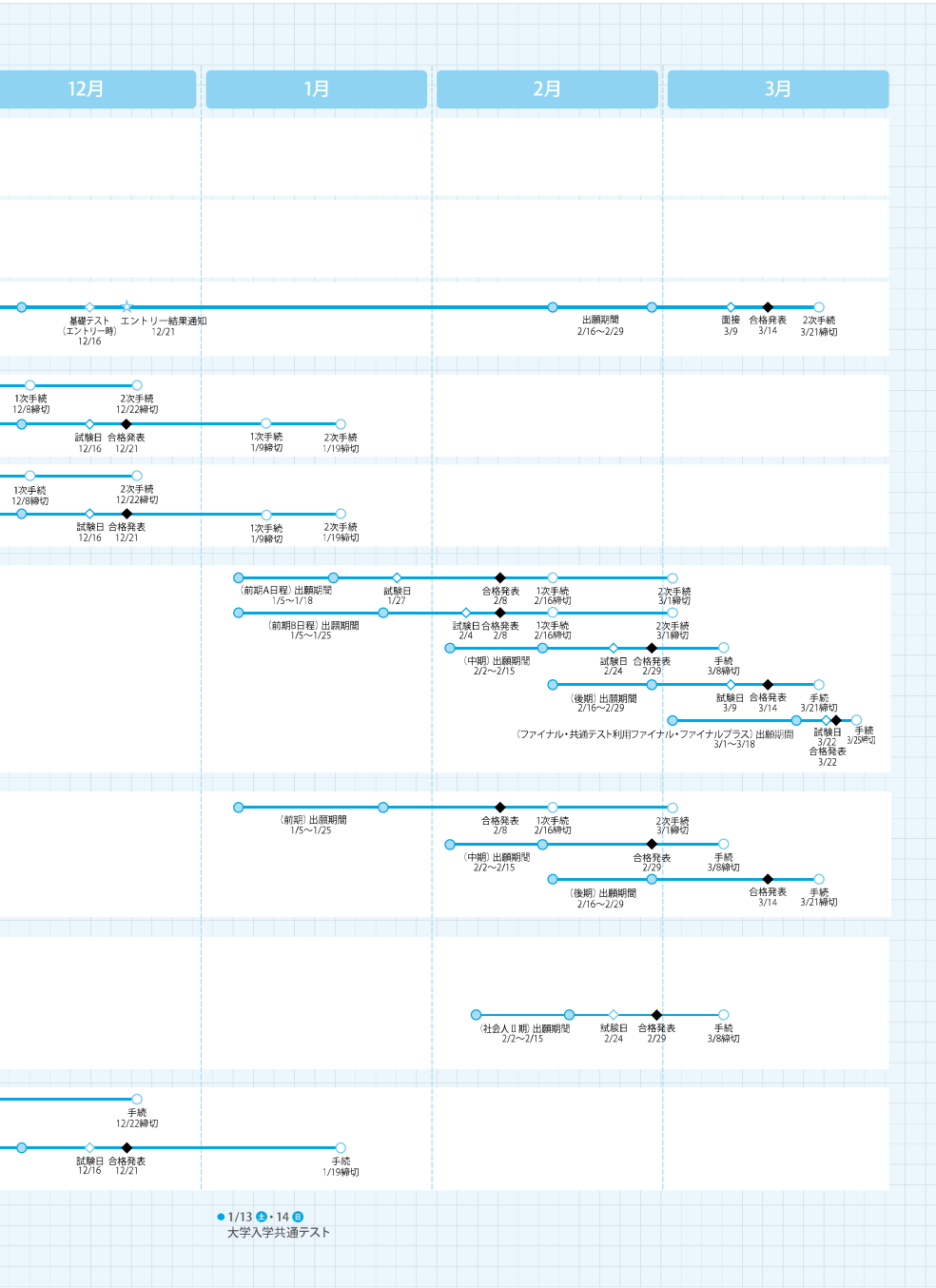
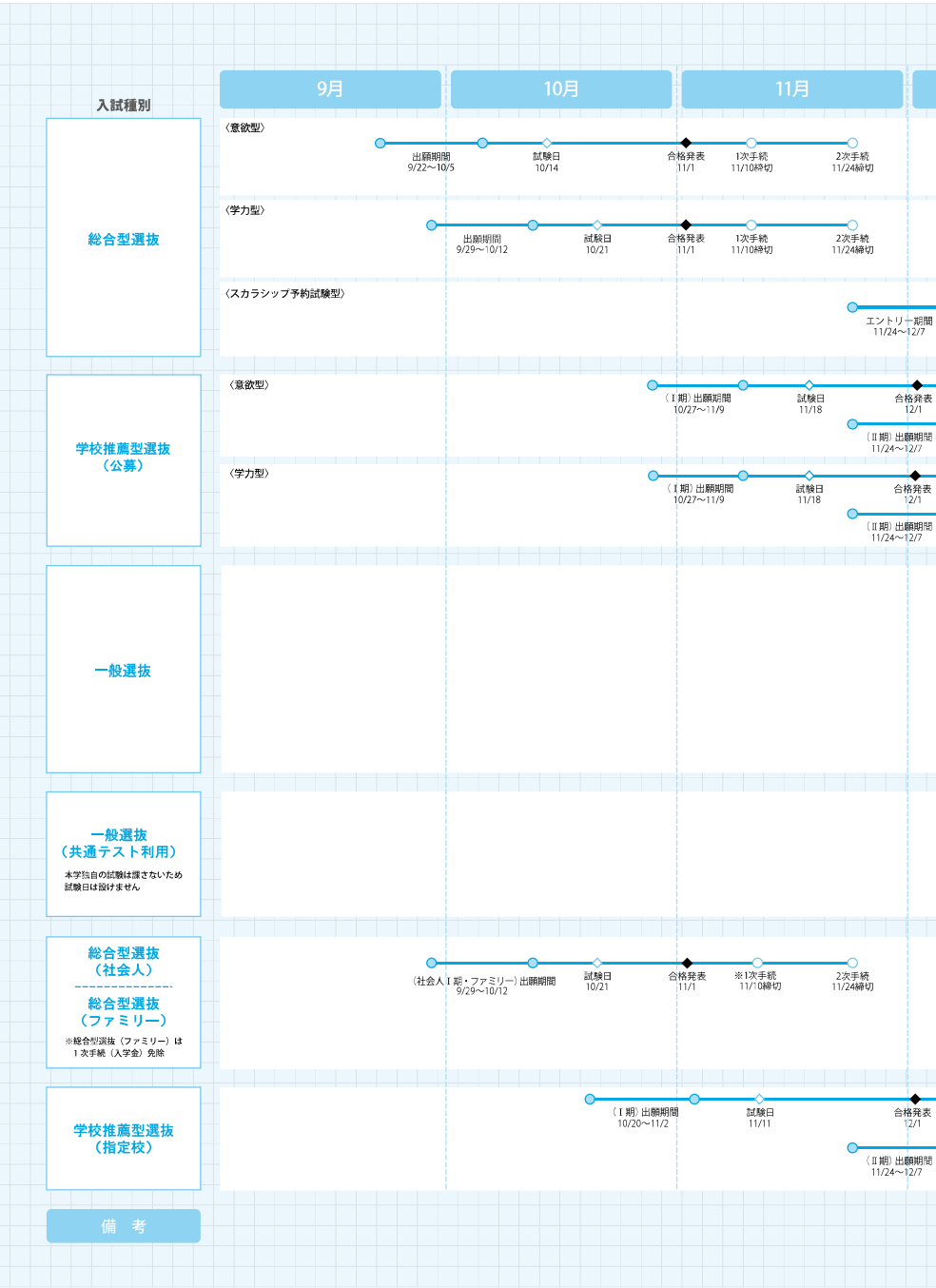
【作業療法学科】

1. 本学の教育理念を基盤として、社会で活躍・貢献できる作業療法士となれるように、作業療法士として必要な作業療法学の専門的な知識と態度を身につける。
2. 保健・医療・福祉の対人専門職である作業療法士の業務ができるように、実践的な課題解決能力とコミュニケーション能力を身につける。
3. 保健・医療・福祉の現場および地域社会でチーム医療を実践し、地域包括センターの担い手となれるように課題解決能力と協調性を身につける。
4. リハビリテーションに関する広範な知識を修得すると共に、地域社会でリハビリテーションを必要とする人に生活を支援できる能力を身につける。

【言語聴覚学科】

1. 言語聴覚士としての基本的技術を修得している。
2. 医療人としての倫理を身につける。
3. 現状に満足することなく、常に自らの知識や技術を向上しようとしている。

令和6年度（2024年度）入試日程カレンダー



●1/13 ●14 ●
大学入学共通テスト

令和6年度（2024年度）入試スケジュール

入試種別		募集人員								試験日時	出願期間	試験場									
		人間科学部 社会創造学科	人間科学部 社会福祉学科	医療福祉学科 視能訓練専攻	人間科学部 子ども教育学科	心理学部	理学療法学科	保健医療学部 作業療法学科	保健医療学部 言語聴覚学科												
総合型選抜 （意欲型※2）	意欲型※2	3	6	3	6	10	6	4	4	令和5年10月14日（土）	令和5年9月22日（金）～10月5日（木）	本学 （佐屋学舎）									
	学力型※2									令和5年10月21日（土）	令和5年9月29日（金）～10月12日（木）	本学 （佐屋学舎） 岡山・ 広島・ 福井									
	スカラシップ予約 試験型									エントリー時（基礎テスト） 令和5年12月16日（土） 本試験時（面接） 〈エントリー通過者のみ〉 令和6年3月9日（土）	エントリー期間： 令和5年11月24日（金）～12月7日（木） 出願期間：〈エントリー通過者のみ〉 令和6年2月16日（金）～2月29日（木）										
学校推薦型選抜（公募） （意欲型※3）	I期※3	9	18	9	18	32	18	12	12	令和5年11月18日（土）	令和5年10月27日（金）～11月9日（木）	本学 （佐屋学舎）									
	II期※3									令和5年12月16日（土）	令和5年11月24日（金）～12月7日（木）	本学 （佐屋学舎） 岡山・ 広島・ 福井									
学校推薦型選抜（公募） （学力型※3※4）	I期※3※4									令和5年11月18日（土）	令和5年10月27日（金）～11月9日（木）		本学 （佐屋学舎） 岡山・ 広島・ 福井								
	II期※3※4									令和5年12月16日（土）	令和5年11月24日（金）～12月7日（木）										
一般選抜	前期A日程※4	9	18	9	18	32	18	12	12	令和6年1月27日（土）	令和6年1月5日（金）～1月18日（木）	本学 （佐屋学舎） 岡山・ 広島・ 津									
	前期B日程※4									令和6年2月4日（日）	令和6年1月5日（金）～1月25日（木）	本学 （佐屋学舎）									
	中期※4									令和6年2月24日（土）	令和6年2月2日（金）～2月15日（木）										
										後期	令和6年3月9日（土）	令和6年2月16日（金）～2月29日（木）	本学 （佐屋学舎）								
	ファイナル									令和6年3月22日（金）	令和6年3月1日（金）～3月18日（月）										
	共通テスト利用 ファイナル									本学独自の試験は課さない	令和6年3月1日（金）～3月18日（月）										
	ファイナルプラス									令和6年3月22日（金）	令和6年3月1日（金）～3月18日（月）										
	共通テスト利用 一般選抜									前期※5	3	6	3	6	10	6	4	4	本学独自の試験は課さない	令和6年1月5日（金）～1月25日（木）	－
										中期※5										令和6年2月2日（金）～2月15日（木）	
後期		令和6年2月16日（金）～2月29日（木）																			
総合型選抜 （社会人）	I期	若干名								令和5年10月21日（土）	令和5年9月29日（金）～10月12日（木）	本学 （佐屋学舎）									
	II期									令和6年2月24日（土）	令和6年2月2日（金）～2月15日（木）										
総合型選抜（ファミリー）		若干名								令和5年10月21日（土）	令和5年9月29日（金）～10月12日（木）	本学 （佐屋学舎）									
学校推薦型選抜 （指定校）	I期	該当校に推薦依頼をしています。 在籍する高等学校等の進路指導部で 確認してください。								令和5年11月11日（土）	令和5年10月20日（金）～11月2日（木）	本学 （佐屋学舎）									
	II期									令和5年12月16日（土）	令和5年11月24日（金）～12月7日（木）										

※ 外国人留学生入試等の特別入試については、入試広報センターに問い合わせてください。
※1 合否結果の照会は合格発表日の18:00から出願ページ（Post@net）で確認することができます。
※2 総合型選抜の学力型と意欲型の併願はできません。

出願区分	選考方法	合格発表※1	入学手続		詳細ページ
			1次（入学金）	2次（授業料等）	
他大学との併願可	■ ポートフォリオ ■ 面接（個人面接・プレゼンテーション）	11月1日（水）	11月10日（金）	11月24日（金）	P.29 P.31
	■ ポートフォリオ ■ 基礎テスト 国語必須 英語・数学から1科目選択				
他大学との併願可	■ 基礎テスト 国語必須 英語、数学、日本史、生物基礎から1科目 ■ 面接（個人面接）〈エントリー通過者のみ〉	エントリー結果通知 12月21日（木） 合格発表 3月14日（木）	免除	3月21日（木）	P.33
他大学との併願可	■ レポート ■ 調査書 ■ 資格・検定・課外活動等加点 ■ 面接（個人面接）	12月1日（金） 12月21日（木）	12月8日（金） 1月9日（火）	12月22日（金） 1月19日（金）	P.35
	■ 調査書等・基礎テスト 【2科目型（通常型・高得点科目重視型）】 国語必須 英語、数学、日本史、生物基礎から1科目選択 【3科目型】 国語必須 ①英語、数学から1科目、②日本史、生物基礎から1科目選択 【3科目型】に出願の場合は、受験した3科目のうち上位2科目を採用し、自動的に【2科目型・高得点科目重視型】でも合否判定	12月1日（金） 12月21日（木）	12月8日（金） 1月9日（火）	12月22日（金） 1月19日（金）	
他大学との併願可	■ 学力テスト 【2科目型（通常型・高得点科目重視型）】 国語必須 英語、数学、日本史、生物基礎、化学基礎から1科目選択 【3科目型】 国語必須 ①英語、数学から1科目、②日本史、生物基礎、化学基礎から1科目選択 【3科目型】に出願の場合は、受験した3科目のうち上位2科目を採用し、自動的に【2科目型・高得点科目重視型】でも合否判定	2月8日（木）	2月16日（金）	3月1日（金）	P.39
	■ 学力テスト 【2科目型（通常型・高得点科目重視型）】 国語必須 英語、数学、日本史、生物基礎から1科目選択 【3科目型】 国語必須 ①英語、数学から1科目、②日本史、生物基礎から1科目選択 【3科目型】に出願の場合は、受験した3科目のうち上位2科目を採用し、自動的に【2科目型・高得点科目重視型】でも合否判定	2月29日（木）	3月8日（金）		P.41
	■ 学力テスト（国語）	3月14日（木）	3月21日（木）		P.42
	■ 学力テスト（国語） 〈共通テスト利用ファイナルとファイナルプラスとの併願不可〉	3月22日（金）	3月25日（月）		P.43
	■ 大学入学共通テスト成績（大学入学共通テストの受験科目のうち上位1教科・1科目を自動抽出） 〈ファイナルとファイナルプラスとの併願不可〉	3月22日（金）	3月25日（月）		P.43
	■ 大学入学共通テスト成績（大学入学共通テストの受験科目のうち上位2教科・2科目を自動抽出） ■ 学力テスト（国語） 〈ファイナルと共通テスト利用ファイナルとの併願不可〉	3月22日（金）	3月25日（月）		P.43
	■ 大学入学共通テスト成績 【2科目型】 大学入学共通テストの受験科目のうち上位2教科・2科目を自動抽出 【3科目型】 大学入学共通テストの受験科目のうち上位3教科・3科目を自動抽出 【3科目型】に出願の場合は、大学入学共通テストの受験科目のうち上位2教科・2科目を採用し、自動的に【2科目型】でも合否判定	2月8日（木） 2月29日（木）	2月16日（金）	3月1日（金） 3月8日（金）	P.45
他大学との併願可	■ 大学入学共通テスト成績 大学入学共通テストの受験科目のうち上位1科目を自動抽出※4	3月14日（木）	3月21日（木）		P.45
他大学との併願可	■ ポートフォリオ ■ 面接（個人面接・プレゼンテーション）	11月1日（水） 2月29日（木）	11月10日（金） 3月8日（金）	11月24日（金）	P.47
	■ ポートフォリオ ■ 面接（個人面接・プレゼンテーション）	11月1日（水）	免除	11月24日（金）	P.49
専願 （本学の他のすべての入試種別との併願不可）	■ 調査書 ■ テーマ型小論文 ■ 面接（個人面接）	12月1日（金） 12月21日（木）	免除	12月22日（金） 1月19日（金）	P.51

※3 学校推薦型選抜（公募）の同一出願期間内での学力型と意欲型の併願はできません。
※4 同一出願期間内での【2科目型・通常型】【2科目型・高得点科目重視型】【3科目型】の併願はできません。
※5 同一出願期間内での【2科目型】と【3科目型】の併願はできません。

出願に当たっての主な注意事項

- (1)出願後の入試種別の変更等は、一切認めません。
- (2)調査書等の提出書類が旧姓(名)の場合は、婚姻など、姓(名)が変わった理由を記載した理由書を添付してください。
- (3)書類に不備がある場合は、受理できないことがあります。
- (4)一旦受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。

第2志望制度について

インターネット出願時に、1回分の検定料で第2志望まで選択することができます。第2志望については、第1志望の学部以外の学部(学科)を選択することもできます。入学試験の結果、第1志望では合格の基準に達していない場合でも、第2志望の学部(学科)の合格基準に達していれば、第2志望の学部(学科)での合格となります。ただし、「学校推薦型選抜(公募・意欲型)・総合型選抜(意欲型・学力型・スカラシップ予約試験型・社会人・ファミリー)」「学校推薦型選抜(指定校)」においては、第2志望の選択はできません。

同時期に募集する複数の入試種別への出願について

- (1)出願の時期により、同時期に募集する複数の入試種別に一括して出願することができます。(下表参照)
下表以外の一括出願は認められません。
- (2)同時期に募集する複数の入試種別に出願する場合の注意
 - ①1回の出願手続で出願が可能です。
 - ②調査書等についても、1通で出願が可能です。
 - ③検定料の優遇制度が適用されます。(P.12「検定料優遇制度について」を参照)

出 願 期 間 \ 入 試 種 別	一般選抜(前期A日程)	一般選抜(前期B日程)	一般選抜(中期)	一般選抜(後期)	一般選抜(共通テスト利用 前期)	一般選抜(共通テスト利用 中期)	一般選抜(共通テスト利用 後期)
令和6年1月5日(金)～1月18日(木)	○	○			○		
令和6年1月19日(金)～1月25日(木)		○			○		
令和6年2月2日(金)～2月15日(木)			○			○	
令和6年2月16日(金)～2月29日(木)				○			○

障がい等のある志願者の出願について

- (1)障がい等のある方で、受験及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、入試広報センター(TEL06-6318-2020)に相談してください。
(各入試種別の出願期間開始日の1か月前まで。)
- (2)特別な配慮を希望する場合でもご希望に添えないことがあります。ご了承ください。

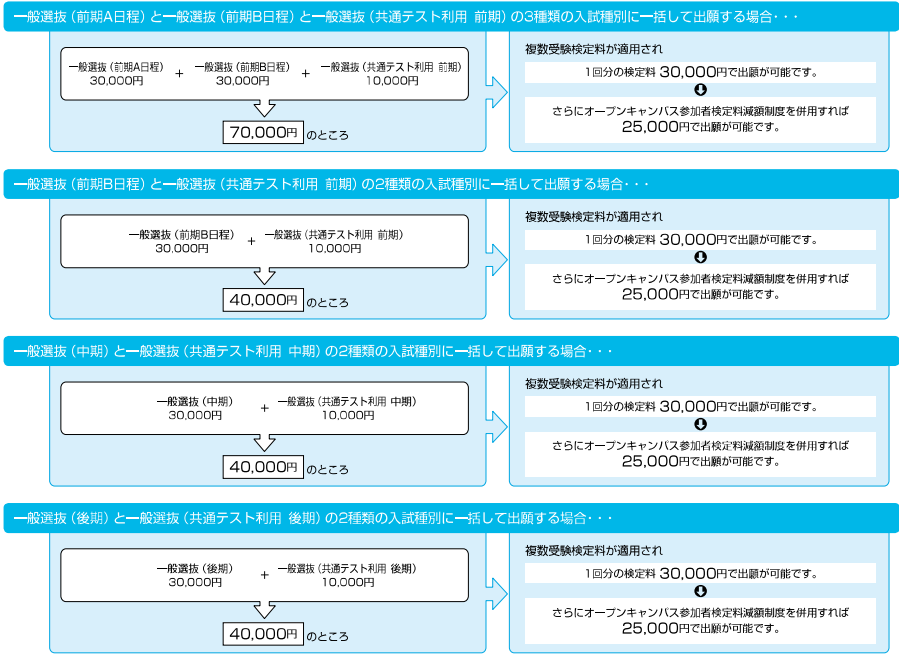
検定料について

学校推薦型選抜・一般選抜・総合型選抜	30,000 円
一般選抜(共通テスト利用)	10,000 円

- ※一旦納入された検定料は返還しません。ただし、次の事由に該当する場合は申請により返還することがあります。
- (1) 検定料を納入したが、出願手続を完了しなかった場合
 - (2) 出願が受理されなかった場合
 - (3) 検定料を誤って二重もしくは過剰に納入した場合
 - (4) 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症(インフルエンザ等)に罹患して受験ができず、他の入試種別への受験の振替ができなかった場合

検定料優遇制度について

- (1)複数受験検定料について
インターネット出願時に、同時期に募集する複数の入試種別に一括して出願する場合、1回分の検定料(30,000円)で出願が可能です。
なお、下記の「オープンキャンパス参加者検定料減額制度」を併用すれば、更に5,000円減額され25,000円が出願が可能です。
(例)



- (2)オープンキャンパス参加者への検定料5,000円減額制度について
インターネット出願時に、オープンキャンパス当日に配付する「オープンキャンパス参加者検定料減額制度番号」を入力して出願する場合、入試の検定料を5,000円減額します。
- (3)総合型選抜(ファミリー) 志願者の検定料免除制度について
「総合型選抜(ファミリー)」で志願者本人が薫英学園の卒業生(幼稚園を除く。)の場合、検定料を免除します。
- (4)薫英学園の卒業生(幼稚園を除く。)については、「総合型選抜(ファミリー)」以外の入試でも検定料を免除します。

インターネット出願の流れ

STEP1

出願に必要な書類などを準備

調査書	文部科学省所定の様式で出身学校長が発行したもの。(開封無効)
写真データ	出願登録を行う際、受験者本人であることを証明できる顔写真データのアップロードが必要です。出願登録前にデジタルカメラ・スマートフォン(写真データのダウンロードや取得ができるもの)等で撮影し、顔写真データを準備してください。 ●出願前3か月以内に撮影したもの ●上半身・無帽・無背景(白・青・グレーを基調とした無地の壁) ●正面向きの写真 ●縦:600px(ピクセル)×横:450px(ピクセル) ●写真データ形式は「JPEG」(ファイル拡張子はjpg) ●写真サイズは100KB以上3MB以下
その他	各入試種別で必要な出願書類を準備する。

※入試種別により、必要な書類が異なります。

出願に必要な書類に関しては、本要項又は本学ホームページで確認してください。

※本学所定の用紙については、本学ホームページからダウンロードしてください。

STEP2

アカウント作成、出願登録を行う



大阪人間科学大学ホームページ
https://www.ohs.ac.jp/



【アカウント作成】

- ① 本学ホームページにアクセスしてください。
- ② 「インターネット出願サイト」にある「出願ページへ」をクリックして出願ページ(Post@net)を開きます。
- ③ 出願ページ(Post@net)のログイン画面より「新規登録」ボタンをクリックしてください。
- ④ 利用規約に同意後、メールアドレス・パスワード・ニックネームを入力して「登録」ボタンをクリックしてください。
- ⑤ 入力したメールアドレスに、仮登録メールが届きます。仮登録メールの受信から60分以内にメール本文のリンクをクリックして登録を完了させてください。

※ 既にアカウントを発行している場合はメールアドレスとパスワードでログインすることができます。

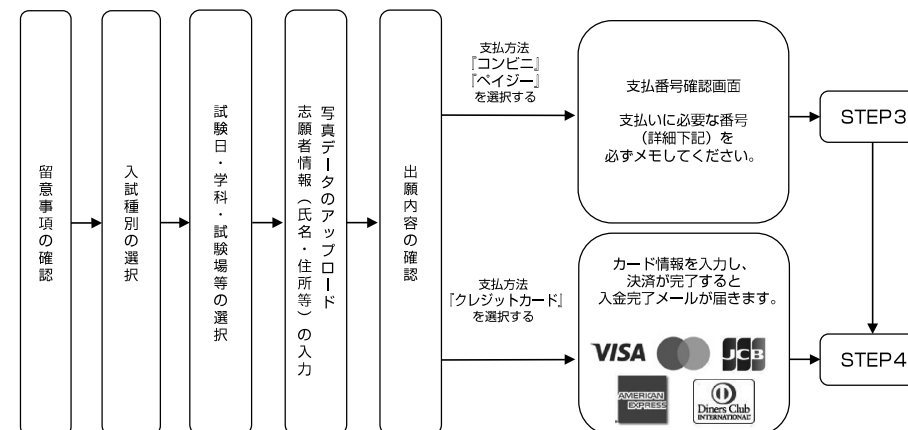


インターネット出願の流れ

- 出願ページ(Post@net)のトップ画面にある「ログイン」ボタンをクリックし、メールアドレスとパスワードを入力します。登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力ログインしてください。
- 「学校一覧」から「大阪人間科学大学」を検索してください。その際に「お気に入り登録」ボタンをクリックしてお気に入り登録をしてください。

【出願登録】

「出願登録」ボタンをクリックし、画面の指示に従って登録してください。



- ・写真データについて
写真データのアップロードを行う際には、データ形式の確認を行った上で(P.11 STEP1参照)、必要なチェック項目を登録してください。
- ・検定料について
支払金額は、入試種別やオープンキャンパスへの参加の有無によって異なります。画面の案内に沿って確認してください。
- ・オープンキャンパス参加者への検定料5,000円減額制度について
入試種別選択ページにて入試種別を選択後、「オープンキャンパス参加者検定料減額制度を利用する」という項目にチェックしてください。検定料減額制度番号を入力すると、検定料を5,000円減額します。
- ・薫英学園の卒業生(幼稚園を除く。)については、検定料を免除します。

志願者情報の入力・確認画面では、必ず入力した内容(特に生年月日・電話番号・住所)に誤りがないか、十分に確認してください。志願者情報の確認画面を過ぎると内容の変更ができません。修正が必要な場合は入試広報センターにお問い合わせください。
なお、コンビニ・ペイジー支払いの場合、入学検定料を支払う前であれば既に登録した出願情報を放棄し、もう一度、最初から出願登録を行ってください。

POINT①

POINT②
支払い方法「コンビニ」「ペイジー」の場合は、支払番号確認画面に支払いに必要な番号が表示されます。STEP3(P.13)の検定料支払い時に必要ですので、必ずメモしてください。



インターネット出願の流れ

STEP3

検定料を支払う (コンビニ・ペイジーを選択した場合のみ)

要注意

出願登録した翌日の23:59まで(出願登録期限日に登録した場合は当日の23:59まで)に、下記の通り検定料をお支払いください。上記の支払い期限を過ぎますと、登録された内容での検定料支払いができなくなります。

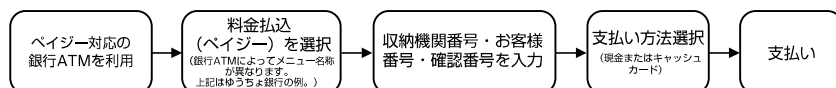
なお、「総合型選抜(スカラシップ予約試験型)」においては、エントリー費用は不要です。(エントリーの結果、通過した者のみ、その後本出願時に検定料のお支払いが必要となります。)

■コンビニ



お支払いになるコンビニによって操作方法が異なりますので、「学校一覧」から「大阪人間科学大学」を検索し、「はじめに」のページにある検定料のお支払方法に関する内容を参照の上、必要な情報のメモ等をし、支払い期限までに検定料を支払ってください。

■ペイジー (銀行ATM)



■ペイジー (ネットバンキング)

収納機関番号・お客様番号・確認番号を控え、各自で支払い方法を確認し検定料を支払ってください。

■払込手数料

検定料が3万円未満	600円(税込)
検定料が3万円以上	900円(税込)

・検定料の他に別途、払込手数料が必要です。
・ご利用の銀行によって、別途事務手数料が発生する可能性があります。
・検定料支払いの領収書は提出不要です。控えとして保管してください。

POINT③

入金が完了すると入金完了メールが通知されますので、必ず、ご確認ください。

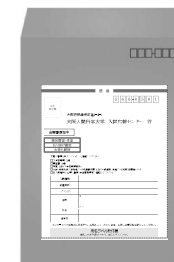
インターネット出願の流れ

STEP 4

出願書類を郵送する

入学志願票・封筒貼付用宛名ラベルを印刷

- ★支払い完了後、「出願内容一覧」から、入学志願票・封筒貼付用宛名ラベルを印刷してください。
- ★検定料の支払い後に届く、「インターネット出願 入金確認」メールに記載のURL、または出願ページ(Post@net)の「出願内容一覧」のいずれかにアクセスして入学志願票、封筒貼付用宛名ラベルをダウンロードし、ページの拡大・縮小はせずにA4で印刷してください。
- ★印刷した入学志願票と、各入試に必要な出願書類を同封して郵便局窓口から簡易書留・速達にて郵送してください。



市販の角2封筒に封筒貼付用宛名ラベルを貼り付けて必要書類を封入してください。

要注意

STEP1～STEP4を、すべて出願期間内に行うことによって、出願手続きが完了します。(出願登録・検定料支払い・出願書類提出のいずれかが出願期間内に行われなかった場合は、出願が受け付けられません。)
※出願の期限については、「出願期間」を十分に確認の上、できるだけ余裕をもって出願してください。

送付先
〒566-8501
大阪府摂津市正雀1-4-1
大阪人間科学大学 入試広報センター 行

インターネット環境が整っていない方の出願方法

パソコン・スマートフォンなどのインターネット環境が整っていない方は、以下の2つの方法での出願が可能です。どちらかの方法を選んで出願してください。

- (1) 大阪人間科学大学へ来学し、大学のパソコンを利用して出願を行う。
・本学のパソコンを利用してインターネット出願を行います。来学の際は、事前に「氏名」、「来学予定時間」、「検定料の支払方法」を入試広報センターに電話で連絡の上、お越しください。
(月～金曜日8:45～17:15 土曜日8:45～14:45 ※日・祝日及び冬季休業中を除く。)
- (2) 入学試験出願申請書を提出し、代行入力により出願を行う。
・「入学試験出願申請書」を請求、提出し、代行入力によりインターネット出願を行います。「入学試験出願申請書」は入試広報センターへ電話にてご請求ください。
(月～金曜日8:45～17:15 土曜日8:45～14:45 ※日・祝日及び冬季休業中を除く。)

STEP 5

デジタル受験票を印刷する

【受験票準備】 下記手順に従ってデジタル受験票を印刷してください。

※デジタル受験票のダウンロードは、試験日が設定されている週の木曜日(9:00)から可能です。必要書類の受理が完了し、出願期間の締切が終了した後、本学にてデジタル受験票を一括して作成します。インターネット出願時に志願者情報入力画面で入力したメールアドレス宛に「受験票ダウンロードメール」が届きます。

- ①Post@netへログインし「出願内容一覧」より大阪人間科学大学の「出願内容を確認」を選択し「デジタル受験票ダウンロード」をクリックして、PDFファイルをダウンロードします。
 - ②①のPDFファイルをページの拡大・縮小はせずにA4で印刷してください。
 - ③試験当日に必ず印刷したデジタル受験票を持参してください。
- ※一般選抜(ファイナル・共通テスト利用ファイナル・ファイナルプラス)は試験日が設定されている週の水曜日(9:00)からダウンロード可能です。

インターネット出願の流れ

STEP 6 合否結果の照会

- 合否結果の照会※1は合格発表日の18:00から出願ページ(Post@net)で確認することができます。下記手順に従って合否結果を確認してください。

- ・合格発表日に出願ページ(Post@net)へログインし、「学校一覧」から大学の「合否結果照会」を選択します。
受験内容を確認し、間違いなければ「はい」をクリックして、合否結果を確認してください※2。

※1 総合型選抜(スカラシップ予約試験型)におけるエントリー結果通知を含む

※2 合格者には「合格通知書」及び「入学手続書類」を送付します。合格発表日から3日を経過しても入学手続書類等が届かない場合は、入試広報センター(TEL 06-6318-2020)に問い合わせてください。
また、不合格通知については上記の合否結果照会での発表をもってこれに代えますので、「不合格通知書」の送付は行いません。ご了承ください。

なお、「入学手続書類等の未着」以外の合否に関する問い合わせには、一切応じられません。

受験に当たっての主な注意事項

デジタル受験票について

- ① デジタル受験票は出願期間の締切終了後、一括して作成し、インターネット出願時に志願者情報入力画面で入力したメールアドレス宛に「受験票ダウンロードメール」を送信します。(同時期に複数の入試種別に出願した場合は、それぞれの入試種別ごとにデジタル受験票を送信します。)
 - ② デジタル受験票は原則として、「受験票ダウンロードメール」の通知を受け取った後、試験日が設定されている週の木曜日(9:00)からダウンロードが可能となります。試験日の2日前(※)までに「受験票ダウンロードメール」が届かない場合は、入試広報センター(TEL 06-6318-2020)までご連絡ください。
 - ③ デジタル受験票に記載されている入試種別、住所、氏名等の内容に誤りがないか確認し、誤りがあれば入試広報センター(TEL 06-6318-2020)に申し出てください。
- ※一般選抜(ファイナル・共通テスト利用ファイナル・ファイナルプラス)については試験日が設定されている週の木曜日(9:00)からダウンロードが可能となりますので、試験日の前日までにダウンロードができない場合は、入試広報センター(TEL 06-6318-2020)に問い合わせてください。

試験場の下見について

- ① 試験場の下見は、試験前日までに行ってください。(試験場の下見は、原則として認められません。)
- ② 試験場は、デジタル受験票に記載して通知します。デジタル受験票に記載する試験場を確認してください。

試験当日の注意事項

- ① デジタル受験票は試験当日までに印刷(A4サイズ)し、試験当日に必ず持参してください。(試験終了後、デジタル受験票はそのまま持ち帰ってください。合否結果照会の際に受験番号が必要となります。)
- ② 試験当日は、集合時間(試験開始20分前)までに各自指定された試験室に入室し、机の上の受験番号がデジタル受験票の受験番号と同一であることを確認して、着席してください。
- ③ デジタル受験票を持参し忘れた場合には、受付に申し出て仮受験票の交付を受けてください。
- ④ 試験開始時刻に遅刻した場合は、原則として試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り、受験を認めず。
- ⑤ 自動車、バイク等での試験場構内への乗り入れを禁止します。
- ⑥ 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症(インフルエンザ、麻疹、水痘、新型コロナウイルス等)の感染防止のため、発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関での受診をお願いします。併せて、入学試験当日は検温をして、発熱がないことを確認の上、マスク着用にて、試験場にお越しください。

試験時間中の注意

- ① デジタル受験票は、必ず机の上に置いてください。
 - ② デジタル受験票のほかに試験時間中、机の上に置くものは、「黒鉛筆(HB・B・2B)」、「プラスチック製の消しゴム」、「鉛筆削り(電動式を除く。）」、「時計(計時機能だけのもの。）」、「眼鏡」です。
 - ③ アラーム機能のついた時計は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除してください。
 - ④ 携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチ等の音の出る機器は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってください。アラームは、設定を解除しないと電源を切っても鳴ることがありますので十分注意してください。
- なお、試験時間中に携帯電話の着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験場外に持ち出し、試験場本部で当該試験時間終了まで保管します。
- ⑤ 「耳せん」は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。
 - ⑥ 試験室内で、コート類を着用しても差し支えありません。英文字等がプリントされている上着等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
 - ⑦ 「ハンカチ」「ティッシュペーパー」「座布団」「ひざ掛け」「目薬」の使用を希望する者は、監督者に申し出て許可を受けてから使用してください。
 - ⑧ 試験時間中に写真撮影のためにマスクを外すよう指示があった場合は、マスクを一旦外してください。
 - ⑨ 解答用紙の所定欄に受験番号、解答科目等を監督者の指示に従い、必ず記入・マークしてください。受験番号が正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。
 - ⑩ マークシートでの解答には、必ず「HB・B・2Bの黒鉛筆」、「プラスチック製の消しゴム」を使用してください。「HB・B・2Bの黒鉛筆以外のもの」、「シャープペンシル」を使用してマークした場合には、解答が読み取れないことがありますので、使用しないでください。
 - ⑪ マークシートでの解答の際のマークは、解答用紙の「マーク例」に従って、正しく記入してください。マークが薄い場合、一部しか塗っていない場合、訂正箇所を消しゴムできれいに消していない(消し跡が残っている)場合は、解答が正しく読み取れないことがあります。
 - ⑫ 筆記試験では試験終了までは、退室を認めません。試験中の発病又はトイレ等やむを得ない場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。
ただし、一時退室が認められた場合でも、試験室以外での受験はできません。また、一時退室した分の試験時間の延長も認められません。
 - ⑬ 試験時間中は、監督者の指示に従ってください。
 - ⑭ 不正行為については、警察に被害届を提出する場合があります。

同時期に募集する複数の入試種別を受験した場合の合否判定について

- (1)同時期に募集する複数の入試種別を受験した場合は、それぞれについて合否判定を行います。

(2)同一時期に合否判定をする複数の入試種別を受験し、複数に合格した場合の優先順位は以下のとおりです。
- なお、いずれの場合も第1希望での合格を優先します。

(←一般選抜と一般選抜(共通テスト利用)の複数合格)

①一般選抜

②一般選抜(共通テスト利用)
- (3)大阪人間科学大学スカラシップ制度(奨学金給付制度)の該当者となった場合は、当該入試種別の合格を優先します。

入学手続時納入金及び学費等【令和6年度(2024年度) 予定】

人間科学部／社会創造学科					
区分	科 目	1年次所要経費			2年次所要経費 (年額)
		入学手続時納入(前期)	10月納入(後期)	年 額	
学 費	入 学 金	200,000円	—	200,000円	—
	授 業 料	445,000円	445,000円	890,000円	890,000円
	施 設 費	100,000円	100,000円	200,000円	200,000円
	小 計	745,000円	545,000円	1,290,000円	1,090,000円
諸 会 費	教 育 後 援 会 費	30,000円	—	30,000円	30,000円
	学生会 関係費	学友会入会金 学 友 会 費	5,000円 —	5,000円	—
	小 計	40,000円	—	40,000円	35,000円
	合 計	785,000円	545,000円	1,330,000円	1,125,000円

①入学手続時納入金は、上記以外に新入生宿泊オリエンテーション費(20,000円)及び諸物品費が必要になります。

②社会創造学科の学生生については、入学時にノートパソコンの準備が必要です。(P.22参照)

③3年次、4年次は、上記2年次所要経費(教育後援会費を除く。)のほか、3年次には卒業アルバム代(10,000円)、4年次には同窓会費(30,000円)及び卒業記念パーティー費用(10,000円)が必要です。(同窓会費は終身会費です。)

※入学手続時納入金及び学費等については予定であり、変更の可能性があります。

人間科学部／社会福祉学科					
区分	科 目	1年次所要経費			2年次所要経費 (年額)
		入学手続時納入(前期)	10月納入(後期)	年 額	
学 費	入 学 金	200,000円	—	200,000円	—
	授 業 料	445,000円	445,000円	890,000円	890,000円
	施 設 費	100,000円	100,000円	200,000円	200,000円
	教 育 充 実 費	5,000円	5,000円	10,000円	10,000円
諸 会 費	小 計	750,000円	550,000円	1,300,000円	1,100,000円
	教 育 後 援 会 費	30,000円	—	30,000円	30,000円
	学生会 関係費	学友会入会金 学 友 会 費	5,000円 —	5,000円	—
	小 計	40,000円	—	40,000円	35,000円
	合 計	790,000円	550,000円	1,340,000円	1,135,000円

①入学手続時納入金は、上記以外に新入生宿泊オリエンテーション費(20,000円)及び諸物品費が必要になります。

②取得を希望する資格等により実習費が必要です。(P.21参照)

③取得を希望する資格等により国家試験対策費として、社会福祉士は4年次に20,000円、精神保健福祉士は4年次に15,000円が必要です。

④3年次、4年次は、上記2年次所要経費(教育後援会費を除く。)のほか、3年次には卒業アルバム代(10,000円)、4年次には同窓会費(30,000円)及び卒業記念パーティー費用(10,000円)が必要です。(同窓会費は終身会費です。)

※入学手続時納入金及び学費等については予定であり、変更の可能性があります。

人間科学部／医療福祉学科 視能訓練専攻					
区分	科 目	1年次所要経費			2年次所要経費 (年額)
		入学手続時納入(前期)	10月納入(後期)	年 額	
学 費	入 学 金	200,000円	—	200,000円	—
	授 業 料	500,000円	500,000円	1,000,000円	1,000,000円
	施 設 費	190,000円	380,000円	380,000円	380,000円
	教 育 充 実 費	50,000円	50,000円	100,000円	100,000円
諸 会 費	小 計	940,000円	740,000円	1,680,000円	1,480,000円
	教 育 後 援 会 費	30,000円	—	30,000円	30,000円
	学生会 関係費	学友会入会金 学 友 会 費	5,000円 —	5,000円	—
	小 計	40,000円	—	40,000円	35,000円
	合 計	980,000円	740,000円	1,720,000円	1,515,000円

- ①実習費は教育充実費に含みます。
- ②入学手続時納入金は、上記以外に新入生宿泊オリエンテーション費(20,000円)及び諸物品費が必要です。
- ③3年次、4年次は、上記2年次所要経費(教育後援会費を除く。)のほか、3年次には卒業アルバム代(10,000円)、4年次には同窓会費(30,000円)及び卒業記念パーティー費用(10,000円)が必要です。(同窓会費は終身会費です。)
- ※入学手続時納入金及び学費等については予定であり、変更の可能性があります。

人間科学部／子ども教育学科					
区分	科 目	1年次所要経費			2年次所要経費 (年額)
		入学手続時納入(前期)	10月納入(後期)	年 額	
学 費	入 学 金	200,000円	—	200,000円	—
	授 業 料	445,000円	445,000円	890,000円	890,000円
	施 設 費	100,000円	100,000円	200,000円	200,000円
	教 育 充 実 費	13,000円	13,000円	26,000円	26,000円
諸 会 費	小 計	758,000円	558,000円	1,316,000円	1,116,000円
	教 育 後 援 会 費	30,000円	—	30,000円	30,000円
	学生会 関係費	学友会入会金 学 友 会 費	5,000円 —	5,000円	—
	小 計	40,000円	—	40,000円	35,000円
	合 計	798,000円	558,000円	1,356,000円	1,151,000円

- ①「教育実習(幼稚園)」[保育実習Ⅰ][保育実習Ⅱ]に係る実習費は教育充実費に含みます。
- ②入学手続時納入金は、上記以外に新入生宿泊オリエンテーション費(20,000円)及び諸物品費が必要です。
- ③取得を希望する資格等により実習費が必要です。(P.21参照)
- ④3年次、4年次は、上記2年次所要経費(教育後援会費を除く。)のほか、3年次には卒業アルバム代(10,000円)、4年次には同窓会費(30,000円)及び卒業記念パーティー費用(10,000円)が必要です。(同窓会費は終身会費です。)
- ※入学手続時納入金及び学費等については予定であり、変更の可能性があります。

心理学部／心理学科					
区分	科 目	1年次所要経費			2年次所要経費 (年額)
		入学手続時納入(前期)	10月納入(後期)	年 額	
学 費	入 学 金	200,000円	—	200,000円	—
	授 業 料	445,000円	445,000円	890,000円	890,000円
	施 設 費	100,000円	100,000円	200,000円	200,000円
	小 計	745,000円	545,000円	1,290,000円	1,090,000円
諸 会 費	教 育 後 援 会 費	30,000円	—	30,000円	30,000円
	学生会 関係費	学友会入会金 学 友 会 費	5,000円 —	5,000円	—
	小 計	40,000円	—	40,000円	35,000円
	合 計	785,000円	545,000円	1,330,000円	1,125,000円

- ①入学手続時納入金は、上記以外に新入生宿泊オリエンテーション費(20,000円)及び諸物品費が必要です。
- ②取得を希望する資格等により実習費が必要です。(P.21参照)
- ③3年次、4年次は、上記2年次所要経費(教育後援会費を除く。)のほか、3年次には卒業アルバム代(10,000円)、4年次には同窓会費(30,000円)及び卒業記念パーティー費用(10,000円)が必要です。(同窓会費は終身会費です。)
- ※入学手続時納入金及び学費等については予定であり、変更の可能性があります。

保健医療学部／理学療法学科・作業療法学科・言語聴覚学科					
区分	科 目	1年次所要経費			2年次所要経費 (年額)
		入学手続時納入(前期)	10月納入(後期)	年 額	
学 費	入 学 金	200,000円	—	200,000円	—
	授 業 料	500,000円	500,000円	1,000,000円	1,000,000円
	施 設 費	190,000円	190,000円	380,000円	380,000円
	教 育 充 実 費	105,000円	105,000円	210,000円	210,000円
諸 会 費	小 計	995,000円	795,000円	1,790,000円	1,590,000円
	教 育 後 援 会 費	30,000円	—	30,000円	30,000円
	学生会 関係費	学友会入会金 学 友 会 費	5,000円 —	5,000円	—
	小 計	40,000円	—	40,000円	35,000円
	合 計	1,035,000円	795,000円	1,830,000円	1,625,000円

- ①実習費は教育充実費に含みます。
- ②入学手続時納入金は、上記以外に新入生宿泊オリエンテーション費(20,000円)及び諸物品費が必要です。
- ③3年次、4年次は、上記2年次所要経費(教育後援会費を除く。)のほか、3年次には卒業アルバム代(10,000円)、4年次には同窓会費(30,000円)及び卒業記念パーティー費用(10,000円)が必要です。(同窓会費は終身会費です。)
- ※入学手続時納入金及び学費等については予定であり、変更の可能性があります。

実習費【令和6年度（2024年度）予定】

学科	実習種別	納入時期	金額
社会福祉学科	ソーシャルワーク実習Ⅰ（現場体験学習）	2年次	1,500円
	ソーシャルワーク実習Ⅰ	2年次	25,000円
	ソーシャルワーク実習Ⅱ	3年次	58,500円
	精神保健福祉援助実習	4年次	60,000円
	スクールソーシャルワーク実習	4年次	25,000円
	介護実習	1年次	40,000円
		2年次	80,000円
		3年次	40,000円
子ども教育学科	教育実習（小学校）	2年次	40,000円
	介護等体験	2年次	13,000円
	保育実習Ⅲ（選択・施設）	4年次	16,000円
	児童厚生員実習（選択）	4年次	16,000円
心理学科	教育実習（中学）・（高校）	2年次	40,000円
	特別支援教育実習	2年次	20,000円
	介護等体験	2年次	13,000円
	公認心理師実習	3年次	64,000円

※上記以外に諸経費として交通費・食事費（給食代）・実習着費用・宿泊費（宿泊実習のみ）が必要となる場合があります。
※実習費については予定であり、変更の可能性があります。
※資格の取得方法により、納入時期が変更となる場合があります。

社会人授業料特別減額制度について

入試種別を問わず、入学年度の4月1日現在の年齢が満30歳以上、満44歳（医療福祉学科 視能訓練専攻・理学療法学科・作業療法学科・言語聴覚学科は満50歳）以下の入学者は年間授業料の半額、満45歳（医療福祉学科 視能訓練専攻・理学療法学科・作業療法学科・言語聴覚学科は満51歳）以上の入学者は年齢×10,000円（減額の上限は年間700,000円）を年間授業料から4年間減額します。

（例）入学年度の4月1日現在の年齢が満55歳で、社会福祉学科に入学する場合

890,000円
(通常の年間授業料)

—

550,000円
(減額)

=

340,000円
(年間授業料)

※他の本学独自の奨学金制度との併用はできません。原則として社会人授業料特別減額制度が優先されます。

総合型選抜（ファミリー）における入学金免除制度について

「総合型選抜（ファミリー）」での合格者は、入学金全額（200,000円）を免除します。

納入金の返還について

本学では、「学校推薦型選抜（公募・意欲型/公募・学力型）」「一般選抜」「一般選抜（共通テスト利用）」「総合型選抜（意欲型/学力型・スカラシップ予約試験型・社会人）」の合格者で、すべての入学手続が完了した者であっても、令和6年3月29日（金）までに入学辞退届の提出（郵送による提出の場合、3月29日必着）があった場合、入学金を除いた授業料等の納入金を返還します。なお、入学金（200,000円）は、いかなる理由があっても返還いたしません。

社会創造学科のノートパソコン必携について

社会創造学科では、現代社会を理解し、その中に存在する社会課題を発見・解決しつつ、新しい未来型社会を提案・表現できる人材を養成することを目的としています。

具体的には、課題解決のアイデアを提案に結び付けるプランニングスキルや、映像制作やICT活用などを通じて説得力の高いコンテンツを作成し、発信する表現技術を身に付けることなどを目指しています。

大学での授業を円滑に受講するため、次のいずれかの方法で各自専用のノートパソコンを準備していただきますようお願いします。

方法1 大学推奨モデルを購入する

本学では、大学推奨スペックを満たしたパソコンを選定し、株式会社大塚商会に販売を委託しています。特設サイトからご購入いただいたパソコンは、端末本体の故障や破損等については購入時に保証に入ることので株式会社大塚商会からサポートを受けることができます。（ただし、ネットワーク等が原因である場合は、サポート対象外となります。）詳細については、パソコン購入時にご案内します。

方法2 大学推奨スペックに沿ったパソコンを各自で準備する

大学推奨スペックを満たしたモデルを各自で準備してください。（動作不良などのトラブルについては、各自で対応する必要があります。）

大学推奨スペック（予定）

OS	Windows 10 Home以上
CPU	Intel Core i5以上を推奨 ※i7以上が望ましい
メインメモリ	8GB以上を推奨 ※16GB以上が望ましい
SSD/HDD	256GB以上を搭載 ※処理が高速なSSDを推奨
Webカメラ	内蔵のものが望ましい
マイク・スピーカー	内蔵もしくはヘッドセット
画面解像度	Full HD（1920×1080）以上
バッテリー	標準搭載のもので8時間以上連続稼働するもの
無線ネットワーク	Wi-Fi5（IEEE802.11ac）対応

ソフトウェア

オフィスソフト	Microsoft office（Word, Excel, PowerPoint）等の最新版のオフィスソフトをインストールすることが望ましい ※在学中はGoogle Workspaceは利用可能
Adobe Creative Cloud	入学時にAdobe Creative Cloudコンプリートプランの契約が必要

キミの努力で「学費」は変えられる

大阪人間科学大学スカラシップ制度（奨学金給付制度）

人数制限なし

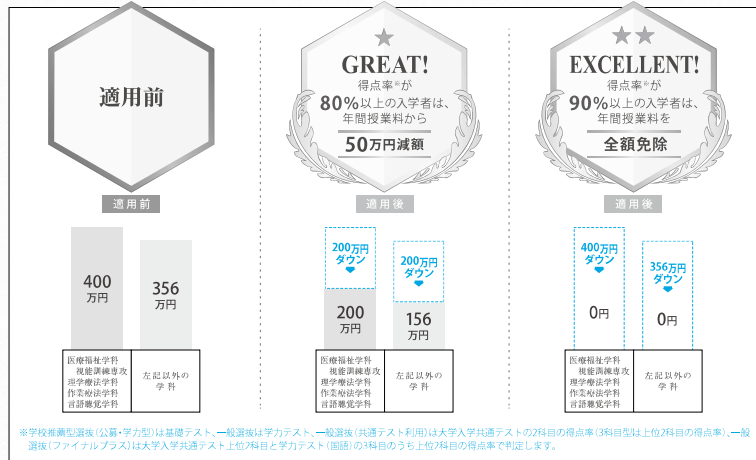
最長4年間適用可能

入学試験における成績を基に、奨学金として年間授業料を減免する制度です。

- ポイント
- ①対象となる入試種別で基準の得点率を超えた入学者全員が奨学金の対象となります。
 - ②対象となる一般選抜（共通テスト利用）では、自己採点后に出願することができます。

●対象者別 4年間の授業料

給付額を年間授業料から前期・後期の2回に分割して減額します。



●大阪人間科学大学スカラシップ制度（奨学金給付制度）の対象となる入試種別

入試種別	試験日	出願期間	選考方法
学校推薦型選抜（公募・学力型）	I 期 令和5年11月18日⑤ II 期 令和5年12月16日⑤	令和5年10月27日⑤～11月9日⑤ 令和5年11月24日⑤～12月7日⑤	■ 推薦書等・基礎テスト ②科目型（選考型・高得点科目重視型） ③科目型（選考型・高得点科目重視型） ④科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑤科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑥科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑦科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑧科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑨科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑩科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑪科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑫科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑬科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑭科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑮科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑯科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑰科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑱科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑲科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑳科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉑科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉒科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉓科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉔科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉕科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉖科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉗科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉘科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉙科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉚科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉛科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉜科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉝科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉞科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉟科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊱科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊲科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊳科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊴科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊵科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊶科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊷科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊸科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊹科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊺科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊻科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊼科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊽科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊾科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊿科目型（選考型・高得点科目重視型）
一般選抜	前期A日程 令和6年1月27日⑤ 前期B日程 令和6年2月4日⑤ 中期 令和6年2月24日⑤	令和6年1月5日⑤～1月18日⑤ 令和6年1月5日⑤～1月25日⑤ 令和6年2月2日⑤～2月15日⑤	■ 学力テスト ②科目型（選考型・高得点科目重視型） ③科目型（選考型・高得点科目重視型） ④科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑤科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑥科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑦科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑧科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑨科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑩科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑪科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑫科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑬科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑭科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑮科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑯科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑰科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑱科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑲科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑳科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉑科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉒科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉓科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉔科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉕科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉖科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉗科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉘科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉙科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉚科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉛科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉜科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉝科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉞科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉟科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊱科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊲科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊳科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊴科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊵科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊶科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊷科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊸科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊹科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊺科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊻科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊼科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊽科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊾科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊿科目型（選考型・高得点科目重視型）
一般選抜（共通テスト利用）	前期 中期 ファイナルプラス	令和6年1月5日⑤～1月25日⑤ 令和6年2月2日⑤～2月15日⑤ 令和6年3月11日⑤～3月18日⑤	■ 大学入学共通テスト成績 ②科目型（選考型・高得点科目重視型） ③科目型（選考型・高得点科目重視型） ④科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑤科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑥科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑦科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑧科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑨科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑩科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑪科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑫科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑬科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑭科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑮科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑯科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑰科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑱科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑲科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑳科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉑科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉒科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉓科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉔科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉕科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉖科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉗科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉘科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉙科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉚科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉛科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉜科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉝科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉞科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉟科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊱科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊲科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊳科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊴科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊵科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊶科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊷科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊸科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊹科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊺科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊻科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊼科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊽科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊾科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊿科目型（選考型・高得点科目重視型）

※総合型選抜（スカラシップ予約試験型）の奨学金の権利獲得の基準は別に定めています。

●申請方法

対象となる入試種別の受験者全員が対象となるため、事前の申請は必要ありません。

●その他

- 他の本学独自の奨学金制度との併用はできません。
- 2年次以降、毎年奨学金継続の可否について、学業成績等による審査があります。
- 上記以外に、入学金、施設費、諸経費の他、履修内容によって実習費、テキスト代、諸物品費等が別途必要です。
- 入学手続を完了した者が、再受験により奨学金の権利を獲得した場合は、一旦入学手続を完了している入試種別での入学を辞退（入学金を除いた授業料等の納入金を返還）した上で、あらためて奨学金の権利を獲得した入試種別において入学手続（入学金及び授業料）を行ってください。

●採用者への通知

該当者には出願ページ（Post@net）の「合否結果照会」でお知らせするとともに、「奨学金採用通知書」を発行します。

近畿圏以外の受験生のための奨学金

遠隔地学生奨学金制度（予約採用型奨学金給付制度）

人数制限なし

最長4年間適用可能

近畿圏（大阪府・京都府・兵庫県・奈良県・和歌山県・滋賀県・三重県）以外の高等学校出身者を対象に、入学試験の出願前に奨学金を申し込み、書類選考により奨学金採用候補者として認定された場合、受験前に入学後の奨学金が予約できる制度です。

ポイント 入学後の奨学金を受験前に採用（内定）します。

●遠隔地学生奨学金制度（予約採用型奨学金給付制度）の対象となる入試種別

入試種別	試験日	出願期間	選考方法
学校推薦型選抜（公募・学力型）	I 期 令和5年11月18日⑤ II 期 令和5年12月16日⑤	令和5年10月27日⑤～11月9日⑤ 令和5年11月24日⑤～12月7日⑤	■ 推薦書等・基礎テスト ②科目型（選考型・高得点科目重視型） ③科目型（選考型・高得点科目重視型） ④科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑤科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑥科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑦科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑧科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑨科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑩科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑪科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑫科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑬科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑭科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑮科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑯科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑰科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑱科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑲科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑳科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉑科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉒科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉓科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉔科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉕科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉖科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉗科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉘科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉙科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉚科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉛科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉜科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉝科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉞科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉟科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊱科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊲科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊳科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊴科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊵科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊶科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊷科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊸科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊹科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊺科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊻科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊼科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊽科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊾科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊿科目型（選考型・高得点科目重視型）
一般選抜	前期A日程 前期B日程 中期	令和6年1月27日⑤ 令和6年1月5日⑤～1月18日⑤ 令和6年1月5日⑤～1月25日⑤ 令和6年2月24日⑤ 令和6年2月2日⑤～2月15日⑤	■ 学力テスト ②科目型（選考型・高得点科目重視型） ③科目型（選考型・高得点科目重視型） ④科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑤科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑥科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑦科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑧科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑨科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑩科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑪科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑫科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑬科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑭科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑮科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑯科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑰科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑱科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑲科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑳科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉑科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉒科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉓科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉔科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉕科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉖科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉗科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉘科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉙科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉚科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉛科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉜科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉝科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉞科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉟科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊱科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊲科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊳科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊴科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊵科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊶科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊷科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊸科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊹科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊺科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊻科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊼科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊽科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊾科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊿科目型（選考型・高得点科目重視型）
一般選抜（共通テスト利用）	前期 中期	令和6年1月5日⑤～1月25日⑤ 令和6年2月2日⑤～2月15日⑤	■ 大学入学共通テスト成績 ②科目型（選考型・高得点科目重視型） ③科目型（選考型・高得点科目重視型） ④科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑤科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑥科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑦科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑧科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑨科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑩科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑪科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑫科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑬科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑭科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑮科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑯科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑰科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑱科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑲科目型（選考型・高得点科目重視型） ⑳科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉑科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉒科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉓科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉔科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉕科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉖科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉗科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉘科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉙科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉚科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉛科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉜科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉝科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉞科目型（選考型・高得点科目重視型） ㉟科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊱科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊲科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊳科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊴科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊵科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊶科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊷科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊸科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊹科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊺科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊻科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊼科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊽科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊾科目型（選考型・高得点科目重視型） ㊿科目型（選考型・高得点科目重視型）
一般選抜	ファイナルプラス	令和6年3月1日⑤～3月18日⑤	■ 大学入学共通テスト成績（上位2科目・2科目を採用） 伊予カテスト（国語）

年間授業料から 40万円 減額
最長4年間継続で総額 160万円 減額

給付額を年間授業料から前期・後期の2回に分割して減額します。

●申請資格 以下の①～⑥の条件に全て該当する者。

- 令和6年度（2024年度）に対象となる入試種別を受験する者。
- 日本国籍を有する者、又は永住者、定住者、日本人（永住者）の子。
- 通制を除く近畿圏（大阪府・京都府・兵庫県・奈良県・和歌山県・滋賀県・三重県）以外の国内高等学校若しくは中等教育学校の出身者又は近畿圏（大阪府・京都府・兵庫県・奈良県・和歌山県・滋賀県・三重県）以外に居住する者で通制制高等学校の出身者。
- 上記の学校を令和6年3月卒業見込みの者。
- 上記の学校での最終学年1学期又は前期までの全体の学習成績の状況が「3.5以上」である者。
- 家計支持者（父母、父母がいない場合は代わって家計を支えている人）の「最新（令和4年中）の所得証明書」記載の収入・所得金額を合計した金額が以下の者。複数種類の収入・所得がある場合、合計して総合的に判定します。

給与所得者または年金受給者の場合	「収入金額（課税額）」が世帯合計で800万円未満
その他の所得者または事業所得者の場合（農業、漁業、畜産、個人事業の所得、不動産賃貸 等）	「所得金額（課税額）」が世帯合計で350万円未満

●申請方法・申請期間・申請先

申請方法 所定の申請期間に下記申請先まで「申請書類」を郵送してください。
※申請期間は下記のとおりですが、必ず受験を希望する入試種別の出願前に申請してください。

申請期間 令和5年9月1日⑤～令和6年3月2日⑤（3月2日消印有効）

申請先 〒566-8501 大阪府摂津市正雀1-4-1 大阪人間科学大学 入試広報センター「遠隔地学生奨学金制度」係

●申請書類 以下の書類を封筒に入れ、郵送してください。

- 「遠隔地学生奨学金制度申請書」（本学ホームページからダウンロードしてください。）
- 家計支持者（父母、父母がいない場合は代わって家計を支えている人）の「最新（令和4年中）の所得証明書」（市区町村役場が発行）※無収入の場合でも「非課税証明書」（市区町村役場が発行）を必ず提出してください。
※アルバイトやパート勤務など、非課税の範囲でも収入がある場合には、「最新の所得証明書」に加えて「令和4年分の源泉徴収票」を提出してください。
※母子父子家庭の方は家計を一にしているどちらか一方の書類のみ提出してください。その際には必ず申請書の家計支持者欄に死亡年月又は生別年月を記入してください。
- 本人及び家族全員の「住民票」の写し（市区町村役場が発行）※3か月以内に発行したもの
- 出身学校の「調査書」（入学試験の出願書類とは別に必要となります）

●採用候補者の審査・決定・通知

- 申請書類に基づいて審査の上、採用候補者を決定します。
- 審査結果は、申請者全員に通知します。

●正式採用条件

採用候補者に決定後、本奨学生として正式採用されるためには、令和6年度（2024年度）に対象となる入試種別を受験・合格し、入学手続を行ってください。

●その他

- 他の本学独自の奨学金制度との併用はできません。
- 2年次以降、毎年奨学金継続の可否について、学業成績等による審査があります。
- 本奨学金の申請・選考は、入学試験の合否には影響しません。
- 対象となる入試種別以外に入学試験で合格して入学する場合には、本奨学金の採用候補者となっても本奨学金を受けることはできません。
- 申請書・所得証明書等に記載されている個人情報、本奨学金制度の審査を行うために利用し、それ以外の用途には一切使用しません。
- 一旦受理した申請書・所得証明書等は、いかなる理由があっても返還しません。

■学校推薦型選抜（指定校）における奨学金制度

内 容	「学校推薦型選抜（指定校）」での合格者全員に、入学金全額（20 万円）を免除する制度です。
ポ イ ン ト	「学校推薦型選抜（指定校）」での合格者全員が奨学金の対象となります。
対 象 入 試	学校推薦型選抜（指定校Ⅰ期・Ⅱ期）
給 付 額	入学金全額（20 万円）を免除
申 請 方 法	「学校推薦型選抜（指定校）」での合格者全員が対象となるため、事前の申請は必要ありません。
そ の 他	・「スカラシップチャレンジ制度」以外の、他の本学独自の奨学金制度との併用はできません。 ・「学校推薦型選抜（指定校）」は該当校に推薦依頼をしています。推薦基準等、詳しい要項は在籍する高等学校等の進路指導部で確認してください。

■スカラシップチャレンジ制度

内 容	学校推薦型選抜（指定校）合格者で入学手続を完了した者が、「スカラシップチャレンジ（A 日程・B 日程）」を奨学金の権利獲得を目指して検定料無料でチャレンジ（受験）することができる制度です。 ※「スカラシップチャレンジ（A 日程・B 日程）」の日程及び内容は「一般選抜（前期 A 日程・前期 B 日程）」と同様です。		
ポ イ ン ト	・「学校推薦型選抜（指定校）」に合格し、入学手続を完了した者に限り、奨学金の権利獲得のためにチャレンジ（受験）することができます。		
対 象 者	学校推薦型選抜（指定校）合格者 （入学手続完了者）	対象入試種別	スカラシップチャレンジ（A 日程・B 日程）
給 付 額	・学力テストの得点率が 80% 以上の入学者全員に年間授業料から 50 万円を減額 ・学力テストの得点率が 90% 以上の入学者全員に年間授業料の全額を免除		
給付時期・期間	給付時期：給付額を年間授業料から前期・後期の 2 回に分割して減免します。 給付期間：最長 4 年間（2 年次以降の継続の可否は、入学後の成績により毎年審査します。）		
申 請 方 法	「入学手続書類」送付時に詳細をお知らせします。		
採 用 通 知	該当者には出願ページ（Post@net）の「可否結果照会」でお知らせするとともに、「スカラシップチャレンジ制度による奨学金採用通知書」（返金方法等の案内を含む。）を発行します。		
そ の 他	・「学校推薦型選抜（指定校）」における奨学金制度（入学金全額免除）以外の、他の本学独自の奨学金制度との併用はできません。 ・スカラシップチャレンジ制度により奨学金の権利を獲得した場合には、既納の入学手続時納入金のうち、差額分を返金します。		

▶本学独自の奨学金制度Q&A

Q 大阪人間科学大学スカラシップ制度の適用を目指し、複数回の入試種別を受験することは可能ですか？

A 可能です。なお、入学手続を完了した後に、大阪人間科学大学スカラシップ制度の適用を目指して、再度、検定料を支払った上で、対象入試種別を受験・合格した結果、大阪人間科学大学スカラシップ制度の対象となった場合は、既に入学手続を完了している入試種別での入学を辞退（入学金を除いた授業料等を返還）し、あらためて大阪人間科学大学スカラシップ制度の対象となった入試種別での入学手続（入学金及び授業料等）を行うことで奨学金が適用されます。なお、大阪人間科学大学スカラシップ制度の対象となった者が、更に上位の奨学金を目指す場合も同様となります。

Q 大阪人間科学大学スカラシップ制度と遠隔地学生奨学金制度の併用は可能ですか？

A 併用はできません。どちらか先に権利を獲得した奨学金が優先となります。例えば、遠隔地学生奨学金制度の対象となった者が、大阪人間科学大学スカラシップ制度の対象入試種別を受験・合格した結果、大阪人間科学大学スカラシップ制度の対象となる得点を取ったとしても、先に権利を獲得した遠隔地学生奨学金制度が優先となります。ただし、学校推薦型選抜（公募・学力型）において大阪人間科学大学スカラシップ制度に挑戦し、その結果奨学金の対象とはならなかった者が、一般選抜の受験に向け遠隔地学生奨学金制度の申請を行いその対象となった場合は、一般選抜に合格すれば遠隔地学生奨学金制度が適用されます。

Q スカラシップチャレンジ制度で、大阪人間科学大学スカラシップ制度の適用を目指し、複数回の入試種別を受験することは可能ですか？

A 可能です。学校推薦型選抜（指定校）合格者で入学手続を完了した者が、大阪人間科学大学スカラシップ制度の適用を目指し、学校推薦型選抜（指定校）で入学手続を行った学科に限り、スカラシップチャレンジ（A 日程）とスカラシップチャレンジ（B 日程）の 2 回を検定料無料で、奨学金の権利獲得のためにチャレンジ（受験）することが可能です。奨学金の対象となった場合は、既納の入学手続時納入金のうち、差額分を返金します。なお、大阪人間科学大学スカラシップ制度の対象となった者が、更に上位の奨学金を目指すことも可能です。

Q 遠隔地学生奨学金制度はいつから受付が始まりますか？

A 9 月から受付を開始します。9 月以降に、本学のホームページから申請書等をダウンロードし、申請期間中（令和 6 年 3 月 2 日消印有効）に郵送にて申請書を提出してください。

Q 社会人授業料特別減額制度と他の本学独自の奨学金制度との併用はできますか？

A 併用はできません。原則として社会人授業料特別減額制度が優先となります。

Q 高等教育の修学支援新制度（授業料等減免と給付型奨学金）と本学独自の奨学金制度との併用は可能ですか？

A 可能です。本学独自の奨学金制度の対象者となった場合、入学時点で既に授業料の特別額が適用されているため、高等教育の修学支援新制度の授業料等減免の対象となるのは、本学独自の奨学金制度等適用後の入学金及び授業料となります。

その他の奨学金制度

修学支援新制度

大阪人間科学大学は「大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第8号）第7条第2項各号」に掲げる要件を満たしていると文部科学省から認められた、高等教育の修学支援新制度の対象機関のため、「授業料等の減免」や「給付型奨学金の支給」などの支援を受けることができる可能性があります。

日本学生支援機構奨学金

1. 貸与型奨学金（返還の必要あり）
- ①第一種（無利子貸与）
- ②第二種（有利子貸与）
- 募集時期 4月
 - 選考方法 学内で書類審査し、日本学生支援機構に推薦（最終選考は日本学生支援機構）
 - 貸与金額 ・第一種 自宅通学者 月額2万円、3万円、4万円、5万4,000円
自宅外通学者 月額2万円、3万円、4万円、5万円、6万4,000円
・第二種 月額2万円～12万円（1万円単位）から選択が可能
 - 返還方法 卒業後、口座振替で月賦、月賦・半年賦併用または年収に応じて算出された返還額（第一種のみ）のいずれかから選択（日本学生支援機構の規程）
2. 給付型奨学金（原則、返還の必要なし）
- 給付金額 自宅通学者 月額1万2,800円、2万5,600円、3万8,300円
自宅外通学者 月額2万5,300円、5万600円、7万5,800円
 - 条 件 学業成績等が一定の基準を満たしていること。併せて家計の基準もあります。

社会福祉法人大阪府社会福祉協議会介護福祉士修学資金

- 募集時期 4月（2年次以降から申込みを受付）
 - 貸付金額 月額 35,000円以内（無利子）
貸付の最終回に就職準備金として、150,000円以内の加算制度あり。
なお、本年から大学としての採用枠が設けられたため、額が変動することがあります。
 - 返還免除 大阪府内の養成施設を卒業後、大阪府内で5年間、介護福祉士としての業務に従事した場合、返還が免除されます。
- ※その他、各都道府県社会福祉法人社会福祉協議会等が募集する、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士他の修学資金制度があります。本学が窓口になるものについては、掲示によって連絡します。

小野奨学金

- 小野奨学会による給付（返済不要）型奨学金制度
- 募集時期 4月
 - 給付金額 月額50,000円（最長4年間）
 - 選考方法 学内で書類審査・面接を行い、小野奨学会に推薦（最終選考は小野奨学会が行います）
- ※成績、所得等が小野奨学会の定める基準を満たしている者

その他の奨学資金

その他、地方自治体（都道府県・市町村）の奨学金制度や民間団体等の奨学金制度があります。募集案内があれば、随時、掲示にて連絡します。

教育ローン

(1) 国の教育ローン（日本政策金融公庫）

- ①融 資 額 学生1人につき350万円以内
- ②返済期間 18年以内
- ③返済方法 毎月元利均等返済（ボーナス月増額返済も可能）
- ④申 込 み 日本政策金融公庫のほか、銀行、信用金庫、信用組合など窓口でも取り扱っています。
詳しくは、教育ローンコールセンター TEL 0570-008656 に問い合わせてください。

(2) オリентコーポレーション学費サポートプラン

学費負担者に代わり、オリコが学費を一括納入し、毎月所定の金額を返済する制度です。

- ①ウェブ又は郵送での申込みが可能です。（オリコへの来店不要）
- ②原則として住民票等の公的書類及び所得が確認できる資料は不要です。
- ③返済は口座振替で、新規の口座開設は不要です。（ゆうちょ銀行も可）

問合せ先／申込み先 オリコ学費サポートデスク TEL 0120-517-325

入試種別ごとの選考方法

入試種別	総合型選抜			総合型選抜 スカラシップ 予約試験型	学校推薦型選抜 公募	
	意欲型	学力型	ファミリー		意欲型	学力型
						
ポートフォリオ	●	●	●			
レポート					●	
テーマ型小論文						
調査書（全体の学習成績の状況）					●	●
資格・検定・課外活動等加点					●	
面接（個人面接）	●		●	●	●	
プレゼンテーション	●		●			
学力テスト・基礎テスト		●		●		●
大学入学共通テスト成績						

入試種別	学校推薦型選抜 指定校	一般選抜	一般選抜 (共通テスト利用)	一般選抜 ファイナル	一般選抜 共通テスト利用 ファイナル	一般選抜 ファイナルプラス
						
ポートフォリオ						
レポート						
テーマ型小論文	●					
調査書（全体の学習成績の状況）	●					
資格・検定・課外活動等加点						
面接（個人面接）	●					
プレゼンテーション						
学力テスト・基礎テスト		●		●		●
大学入学共通テスト成績			●		●	●

ポートフォリオ、レポート、テーマ型小論文は出願時に提出

入試種別ごとの選択科目表

入試種別	総合型選抜 学力型	学校推薦型選抜 公募・学力型	総合型選抜 スカラシップ 予約試験型 (エントリー)	一般選抜 前期		一般選抜 中期		一般選抜 後期	一般選抜 ファイナル ファイナルプラス
									
試 験 日	10/21	11/18(1期)・12/16(2期)	12/16	1/27(A日程)・2/4(B日程)		2/24		3/9	3/22
試験会場	本学のみ	本学・岡山・広島・福井	本学・岡山・広島・津	本学のみ		本学のみ		本学のみ	本学のみ
科 目 数	2科目	2科目 3科目	2科目	2科目 3科目	2科目 3科目	2科目 3科目	1科目 1科目	1科目 1科目	
必須	国 語	●	●	●	●	●	●	●	●
選択	外国語(英語)	○	○	△	○	△	○	△	
	数 学	○	○	△	○	△	○	△	
	日 本 史		○	☆	○	☆	○	☆	
	生 物 基 礎		○	☆	○	☆	○	☆	
	化 学 基 礎				○	☆			

●は必須科目、○△☆はそれぞれ同じマークから1科目を選択

総合型選抜（意欲型）

Point

- 他大学との併願可
- 出願時に提出する「ポートフォリオ」の得点と、本学が実施する「面接（個人面接・プレゼンテーション）」の得点による集計点で可否を判定
- 第2志望の選択不可
- 総合型選抜（学力型）との併願不可
- 学力試験では測ることのできない受験者の多様な能力及び資質を評価することで、「人と社会を支えるプロフェッショナル」を目指す素養を持つ学生を、広く募集することを目的とする

出願資格・条件

次の①～③のいずれかに該当する者で、④を満たす者（他大学との併願可）

①高等学校若しくは中等教育学校を令和5年3月に卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者

②通常の課程による12年の学校教育を令和5年3月に修了した者及び令和6年3月卒業見込みの者

③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で令和4年度中にこれに該当した者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者

④本学のアドミッション・ポリシー（入学受入方針）を十分に理解している者

※一浪まで受験可・高等学校卒業程度認定試験合格者受験可

入試日程

出願期間	試験日	試験場	集合時間
令和5年9月22日（金）～10月5日（木） （10月5日消印有効）	令和5年10月14日（土） 10:00～順次実施	本学 （庄屋学舎）	集合時間は、受験者ごとに異なります。 デジタル受験票送付時に受験者個々に通知します。

選考方法

出願時に提出するポートフォリオの得点及び本学が実施する面接（個人面接・プレゼンテーション）の得点による集計点で可否を判定します。

入試種別	選考方法		配点	内容	試験時間
意欲型	ポートフォリオ		50点	※下記参照	—
	面接	個人面接 （質疑応答）	100点	個人面接・プレゼンテーション ※下記・次ページ参照	面接の開始時間は、受験者個々に通知
		プレゼンテーション	50点		

ポートフォリオについて

ポートフォリオについては、志望する学科の教育内容や、本学のアドミッション・ポリシー（入学受入方針）を十分に理解した上で、「目指す進路」や「これまでの自身の活動（学習活動や課外活動など）」について、本入試で本学が受験生に求める能力である「思考力・判断力・表現力」、「学習意欲」を意識して作成してください。

面接について

受験者1名に対し、本学の担当者2名の個人面接です。受験者の「思考力・判断力・表現力」、「学習意欲」を重点的に評価します。面接は、ポートフォリオの内容についての質疑応答（20分程度）と志望する学科ごとに定められたテーマについてのプレゼンテーション（10分程度）です。

なお、スポーツ・文化活動やボランティア活動などの諸活動、制作物など、その実績、資格、特技等をアピールするものがあれば、面接において示すことも可能です。

プレゼンテーションでPCを使用する場合、使用機材等の持込みは「Windowsで動作可能なプレゼンテーション資料（データ）の入ったCD・DVD・USBメモリ」のみ可能です。なお、パソコンは本学に設置しているものを使用していただきます。

プレゼンテーション

学科	プレゼンテーションテーマ
社会創造学科	あなたが解決しなければならないと考える現代社会における社会課題を挙げ、それがなぜ課題であると思うのかについてプレゼンテーションしてください。
社会福祉学科	社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、スクールソーシャルワーカーのいずれか一つをとりあげ、その専門職に対する社会的ニーズを示し、目指す専門職像についてのあなたの考えをプレゼンテーションしてください。
医療福祉学科 視能訓練専攻	あなたがこれまで「人とのかかわり」によって得たものと、それを今後どう活かしていきたいかという考えについてプレゼンテーションしてください。
子ども教育学科	保育・教育で活かせる教材や遊びを調べて、あなたが最も興味をもつ教材や遊びについてプレゼンテーションしてください。自分で考え作り出したオリジナルの教材や遊びでもかまいません。
心理学科	以下に挙げる（A）と（B）について、どちらもプレゼンテーションしてください。なお、（A）と（B）の時間配分は自身で設定してください。 （A）心理学科で何を学び、それを社会にどのように活かしていきたいと考えるか、あなたのこれまでの経験を踏まえて発表してください。 （B）あなたが目指す職業の一つとりあげ、その仕事の1.魅力 2.課題 3.心理学をどのように活かせると思うか発表してください。
理学療法学科	理学療法士に対する社会的ニーズを示し、理学療法士になるための学生生活の送り方について、プレゼンテーションをしてください。
作業療法学科	作業療法士に対する社会的ニーズを示し、作業療法士になるための学生生活の送り方について、プレゼンテーションをしてください。
言語聴覚学科	言語聴覚士に対する社会的ニーズを示し、言語聴覚士になるための学生生活の送り方について、プレゼンテーションをしてください。

出願書類

P.13～16を参照し、出願登録の完了、検定料を支払った後、下記の①～③を市販の角2封筒に入れ、封筒貼付用宛名ラベルを貼り付けて、簡易書留の速達で郵送してください。

- ①入 学 志 願 票 インターネット出願サイトから印刷したもの。
- ②調 査 書 文部科学省所定の様式で出身学校長が発行したもの。（開封無効）
注）高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者は「合格成績証明書」、合格見込者は「合格見込成績証明書」、その他高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（見込者）は、その「修了（見込）証明書」及び「成績証明書」をもって調査書に代えます。
なお、高等学校で取得した科目（免除科目）がある場合は、高等学校の調査書若しくは成績証明書、その他免除された理由が判断できる書類も併せて提出してください。
- ③ポートフォリオ 本学所定の用紙[※]を使用してください。
※本学所定の用紙については本学ホームページからダウンロードしてください。

合格発表

合否結果の照会は合格発表日の18:00から出願ページ（Post@net）で確認することができます。合格者には「合格通知書」及び「入学手続書類」を送付します。不合格については出願ページ（Post@net）上の合否結果照会での発表をもってこれに代えますので、不合格通知書の送付は行いません。

合格発表
令和5年11月1日（水）

入学手続

下記の納付期限までに、所定の入学手続納入金を納入してください。（P.19～20参照）
なお、納入方法及び手続書類の提出の詳細については、入学手続書類送付の際にお知らせします。

種別	納入期限
1次（入学金）	令和5年11月10日（金）まで
2次（授業料等）	令和5年11月24日（金）まで

総合型選抜（学力型）

Point

- 他大学との併願可
- 出願時に提出する「ポートフォリオ」の得点と、本学が実施する「基礎テスト」の得点による集計点で可否を判定
- 基礎テストの選択科目は英語、数学の2科目から出願時に選択(国語は必須)
- 第2志望の選択不可
- 総合型選抜(意欲型)との併願不可

出願資格・条件

次の①～③のいずれかに該当する者で、④を充たす者（他大学との併願可）

- ①高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月卒業見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- ④本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）を十分に理解している者

※過年度生受験可・高等学校卒業程度認定試験合格者受験可

入試日程

出願期間	試験日	試験場	集合時間
令和5年9月29日（金）～10月12日（木） （10月12日消印有効）	令和5年10月21日（土） 10:00～12:00	本学 （庄屋学舎）	9:40までに着席

選考方法

出願時に提出するポートフォリオの得点及び本学が実施する基礎テストの得点による集計点で可否を判定します。

選考方法	配点	内容	試験時間
ポートフォリオ	50点	※下記「ポートフォリオについて」を参照	—
基礎テスト	200点 (1科目100点)	「国語」必須 「英語」「数学」から1科目選択	「英語」「数学」 10:00～11:00 「国語」 11:50～12:50

ポートフォリオについて

志望する学科の教育内容や、本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）を十分に理解した上で、「目指す進路」や「これまでの自身の活動（学習活動や課外活動など）」について、本入試で本学が受験生に求める能力である「思考力・判断力・表現力」、「学習意欲」を意識して作成してください。

基礎テストについて

科目	出題範囲	解答方式	選択方法
国語	「国語総合（古文・漢文除く）」	マークシート方式	受験科目は、出願時に選択
英語	「コミュニケーション英語Ⅰ」 「コミュニケーション英語Ⅱ」「英語表現Ⅰ」		
数学	「数学Ⅰ・数学A」		

出願書類

P.13～16を参照し、出願登録の完了、検定料を支払った後、下記の①～③を市販の角2封筒に入れ、封筒貼付用宛名ラベルを貼り付けて、簡易書留の速達で郵送してください。

- ①入 学 志 願 票

インターネット出願サイトから印刷したもの。
- ②調 査 書

文部科学省所定の様式で出身学校長が発行したもの。（開封無効）
注）高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者は「合格成績証明書」、合格見込者は「合格見込成績証明書」、その他高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（見込者）は、その「修了（見込）証明書」及び「成績証明書」をもって調査書に代えます。
なお、高等学校で取得した科目（免除科目）がある場合は、高等学校の調査書若しくは成績証明書、その他免除された理由が判断できる書類も併せて提出してください。
- ③ポートフォリオ

本学所定の用紙[※]を使用してください。
- ※本学所定の用紙については本学ホームページからダウンロードしてください。

合格発表

可否結果の照会は合格発表日の18:00から出願ページ（Post@net）で確認することができます。
合格者には「合格通知書」及び「入学手続書類」を送付します。不合格については出願ページ（Post@net）上の可否結果照会での発表をもってこれに代えますので、不合格通知書の送付は行いません。

合格発表
令和5年11月1日（水）

入学手続

下記の納付期限までに、所定の入学手続時納入金を納入してください。（P.19～20参照）
なお、納入方法及び手続書類の提出の詳細については、入学手続書類送付の際にお知らせします。

種別	納入期限
1次（入学金）	令和5年11月10日（金）まで
2次（授業料等）	令和5年11月24日（金）まで

Point

- ・エントリー時の基礎テスト(12月)の成績によって、入学金免除や授業料免除についての奨学金の権利獲得が可能
- ・奨学金の権利は、本試験(3月)の出願手続及び本試験後に適用
- ・エントリー段階では検定料は不要
- ・他大学との併願可
- ・第2志望の選択不可
- ・エントリー時の基礎テストの選択科目は最大4科目から、エントリー時に選択(国語は必須)
- ・エントリー時の基礎テストにおける本学(庄屋学舎)以外の学外試験場として、岡山・広島・福井を設定(本試験の試験場は本学のみ)
- ・本試験面接(個人面接)となり、エントリー時の基礎テストの得点と本試験時の面接により総合判定

出願資格・条件

次の①～③のいずれかに該当する者で、④を充たす者（他大学との併願可）

①高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者

②通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月卒業見込みの者

③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者

④本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）を十分に理解している者

※過年度生受験可・高等学校卒業程度認定試験合格者受験可

入試日程（エントリー）

エントリー期間	試験日 (基礎テスト)	試験場 (基礎テスト)	集合時間	エントリー結果通知
令和5年 11月24日(金)～12月7日(木) (12月7日 消印有効)	令和5年 12月16日(土)	本学(庄屋学舎) ・ 岡山・広島・福井	「英語」「数学」の選択者は 9:40までに着席 その他の受験者は 11:30までに着席	令和5年 12月21日(木) 18:00～

選考方法（エントリー）

エントリー通過者のみ、エントリー時の基礎テストの得点と本学が実施する面接で総合判定します。

選考方法	配点	内容	試験時間
基礎テスト	2科目型 200点 (1科目100点)	「国語」必須 「英語」「数学」「日本史」「生物基礎」から1科目選択	「英語」「数学」 10:00～11:00 「国語」 11:50～12:50 「日本史」「生物基礎」 14:00～15:00

基礎テストについて

教科	科目・出題範囲	解答方式	選択方法
国語	「国語総合(古文・漢文除く)」	マークシート方式	受験科目はエントリー時に選択
英語	「コミュニケーション英語Ⅰ」 「コミュニケーション英語Ⅱ」「英語表現Ⅰ」		
数学	「数学Ⅰ・数学A」		
日本史	「日本史B」		
生物基礎	「生物基礎」		

入試日程（本試験）

※エントリー通過者のみ

出願期間（面接）	試験日（面接）	試験場（面接）	集合時間（面接）
令和6年 2月16日(金)～2月29日(木) (2月29日消印有効)	令和6年3月9日(土) 10:00～順次実施	本学 (庄屋学舎)	集合時間は、受験者ごとに異なります。 デジタル受験票送付時に受験者個々に通知します。

選考方法（本試験）

エントリー通過者のみ、エントリー時の基礎テストの得点と本学が実施する面接により総合判定します。

選考方法	内容	試験時間
面接	個人面接 ※下記参照	面接の開始時間は、受験者個々に通知

本試験（面接）について

受験生1名に対して、本学の担当者2名の個人面接です。面接は質疑応答（10分程度）を行います。

※エントリー通過者のみ

奨学金基準

基礎テストの成績が本学の定める基準以上となり、上位第1～第3グループに該当した者は、入学金免除、年間授業料免除などとなります。

	入学金	年間授業料
上位第1グループ	免除	全額免除
上位第2グループ	免除	50万円減額
上位第3グループ	免除	—

出願書類

P.13～16を参照し、出願登録の完了、検定料を支払った後、下記の①～②を市販の角2封筒に入れ、封筒貼付用宛名ラベルを貼り付けて、簡易書留の速達で郵送してください。

- ①入 学 志 願 票
- インターネット出願サイトから印刷したもの。
- ②調 査 書
- 文部科学省所定の様式で出身学校長が発行したもの。（開封無効）
注）高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者は「合格成績証明書」、合格見込者は「合格見込成績証明書」、その他高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（見込者）は、その「修了（見込）証明書」及び「成績証明書」をもって調査書に代えます。

合格発表

合格結果の照会は合格発表日の18:00から出願ページ（Post@net）で確認することができます。
合格者には「合格通知書」及び「入学手続書類」を送付します。不合格については出願ページ（Post@net）上の合格結果照会での発表をもってこれに代えますので、不合格通知書の送付は行いません。

合格発表
令和6年3月14日(木)

入学手続

下記の納付期限までに、所定の入学手続時納入金を納入してください。（P.19～20参照）
なお、納入方法及び手続書類の提出の詳細については、入学手続書類送付の際にお知らせします。

種別	納入期限
1次（入学金）	免除
2次（授業料等）	令和6年3月21日(木)まで

学校推薦型選抜（公募・意欲型）

Point

- ・Ⅰ期とⅡ期あり
- ・他大学との併願可
- ・「レポート」「調査書」「面接（個人面接）」の得点による集計点で可否を判定
- ・「資格・検定・課外活動等」について、本学の定める内容・基準に該当した場合は加点あり
- ・推薦基準（全体の学習成績の状況・欠席日数）あり
- ・第2志望の選択不可
- ・学校推薦型選抜（公募・学力型）との同一出願期間内での併願不可
- ・学力試験では測ることのできない受験者の多様な能力及び資質を評価することで、「人と社会を支えるプロフェッショナル」を目指す素養を持つ学生を、広く募集することを目的とする

出願資格・条件

次の①～③のいずれかに該当する者で、④を充たす者（他大学との併願可）

①高等学校若しくは中等教育学校を令和5年3月に卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者

②通常の課程による12年の学校教育を令和5年3月に修了した者及び令和6年3月卒業見込みの者

③学校教育法施行規則第150条の規定（ただし、第5号を除く）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で令和4年度中にこれに該当した者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者

④本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）を十分に理解している者

※一浪まで受験可・高等学校卒業程度認定試験合格者受験者不可

入試日程

入試種別	出願期間	試験日	試験場	集合時間
Ⅰ期	令和5年10月27日（金）～令和5年11月9日（木） （11月9日消印有効）	令和5年11月18日（土） 10:00から順次実施	本学 （庄屋学舎）	集合時間は受験者ごとに異なります。 デジタル受験票送付時に受験者個々に通知します。
Ⅱ期	令和5年11月24日（金）～令和5年12月7日（木） （12月7日消印有効）	令和5年12月16日（土） 13:00から順次実施		

推薦基準

下記①②③の両方の基準を充たす者

①「全体の学習成績の状況」が以下の基準以上の者

- ・心理学科の志願者：3.2以上
- ・理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科の志願者：3.0以上
- ・医療福祉学科 視能訓練専攻の志願者：2.9以上
- ・社会創造学科、社会福祉学科、子ども教育学科の志願者：2.7以上

②第3学年1学期修了時までの累積の欠席日数が20日以下の者（全学科共通）

選考方法

出身学校の調査書の得点と出願時に提出するレポートの得点及び本学が実施する面接（個人面接）の得点による集計点で可否を判定します。

選考方法	配点	内 容	時 間
レポート	50点	※次ページ参照	—
調査書 （全体の学習成績の状況）	25点	全体の学習成績の状況×5	—
面接（個人面接）	100点	個人面接 ※次ページ参照	面接の開始時間は、受験者個々に通知

資格・検定・課外活動等について

高等学校在籍中に取得及び経験した「資格・検定・課外活動等」について、資格・検定の取得を通じて「目標に向かって努力を重ね、目標達成を成し遂げた」ことや、課外活動を通じて「様々な人をまとめあげ、物事を成し遂げた」ことを評価するため、本学の定める以下の内容・基準に該当した場合のみ、「レポート」「調査書」「面接（個人面接）」の合計点に加点します（最大25点）。ただし、合計点（175点）を超える加点はしません。

〈資格・検定〉

系列	内 容	級数	加点
英語系	実用英語技能検定	2級以上	10点
		準2級	8点
		3級	5点
	GTEC(4技能)	960～	10点
		690～	8点
		480～	5点
		500～	10点
	TOEIC® Listening & Reading Test	420～	8点
		350～	5点

国語系	日本語検定	3級以上	10点
		4級	5点
	日本漢字能力検定	2級以上	10点
		準2級	8点
数学系	実用数学技能検定	3級	5点
		1級	10点
		準1級・2級	8点
		準2級・3級	5点
IT系	ITパスポート	—	10点
	マイクロソフトオフィススペシャリスト	一般レベル	5点
簿記系	日商簿記検定	2級以上	10点
		3級	5点
	全商簿記検定	1級	5点
社会常識系	ニュース時事能力検定	1級	10点
		2級・準2級	8点
		3級	5点
	秘書検定	3級	5点

〈課外活動等〉

系列	内 容	加 点
クラブ活動	全国大会出場（運動系/文化系、個人種目/団体種目を問わず）	10点
校内行事・役員	生徒会長	10点
	文化祭実行委員長	8点
	体育祭実行委員長	8点

レポートについて

志望する学科の教育内容や、アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）を十分に理解した上で、「目指す進路」や「これまでの自身の活動（学習活動や課外活動など）」について、本入試で本学が受験生に求める能力である「思考力・判断力・表現力」、「学習意欲」を意識して作成してください。

面接について

受験生1名に対し、本学の担当者2名の個人面接です。受験者の「思考力・判断力・表現力」、「学習意欲」を重点的に評価します。面接は、レポートについての質疑応答（30分程度）です。なお、スポーツ・文化活動やボランティア活動などの諸活動、制作物など、その実績、資格、特技等をアピールするものがあれば、面接において示すことも可能です。

出願書類

P.13～16を参照し、出願登録の完了、検定料を支払った後、下記の①～④を市販の角2封筒に入れ、封筒貼付用宛名ラベルを貼り付けて、簡易書留の速達で郵送してください。

- ①入 学 志 願 票

インターネット出願サイトから印刷したもの。
- ②調 査 書

文部科学省所定の様式で出身学校長が発行したもの。（開封無効）
- ③レ ポ ー ト

本学所定の用紙※を使用してください
- ④資格・検定・課外活動加点申請書

本学所定の用紙※を使用し、必要事項をご記入の上、提出してください。なお、資格・検定については、取得を証明できる書類のコピーを添付してください。課外活動については、調査書にて確認します。
- 「推薦書」

は調査書の学校長印をもってこれに代えますので、提出の必要はありません。
※本学所定の用紙については本学ホームページからダウンロードしてください。

合格発表

合否結果の照会とは合格発表日の18:00から出願ページ（Post@net）で確認することができます。合格者には「合格通知書」及び「入学手続書類」を送付します。不合格については出願ページ（Post@net）上の合否結果照会での発表をもってこれに代えますので、不合格通知書の送付は行いません。

入試種別	合格発表
Ⅰ期	令和5年12月1日(金)
Ⅱ期	令和5年12月21日(木)

入学手続

下記の納付期限までに、所定の入学手続時納入金を納入してください。（P.19～20参照）
なお、納入方法及び手続書類の提出の詳細については、入学手続書類送付の際にお知らせします。

入試種別	種 別	納入期限
Ⅰ期	1次（入 学 金）	令和5年12月8日(金)まで
	2次（授 業 料 等）	令和5年12月22日(金)まで
Ⅱ期	1次（入 学 金）	令和6年1月9日(火)まで
	2次（授 業 料 等）	令和6年1月19日(金)まで

学校推薦型選抜（公募・学力型）

Point

- ・「大阪人間科学大学スカラシップ制度（奨学金給付制度）」対象入試
- ・Ⅰ期とⅡ期あり
- ・他大学との併願可
- ・2科目型（通常型）、2科目型（高得点科目重視型）、3科目型の3種類あり（各方式の併願不可）
- ・3科目型に出願の場合は、受験した3科目のうち上位2科目を採用し、1回分の検定料で自動的に2科目型（高得点科目重視型）でも可否を判定
- ・「調査書等」の得点と「基礎テスト」の得点による集計点で可否を判定
- ・基礎テストの選択科目は最大4科目から出願時に選択（国語は必須）
- ・本学（庄屋学舎）以外の学外試験場として、岡山・広島・福井を設定
- ・学校推薦型選抜（公募・意欲型）との同一出願期間内での併願不可

大阪人間科学大学
スカラシップ制度
（奨学金給付制度）

対象入試
（P.23参照）

出願資格・条件

次の①～③のいずれかに該当する者で、④を満たす者（他大学との併願可）

①高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者

②通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月卒業見込みの者

③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者

④本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）を十分に理解している者

※過年度生受験可・高等学校卒業程度認定試験合格者受験可

入試日程

入試種別	出願期間	試験日	試験場	集合時間
Ⅰ期	令和5年10月27日（金）～令和5年11月9日（木） （11月9日消印有効）	令和5年11月18日（土）	本学（庄屋学舎） 岡山・広島・福井	「英語」「数学」の選択者は 9:40までに、その他の受験者は 11:30までに着席
Ⅱ期	令和5年11月24日（金）～令和5年12月7日（木） （12月7日消印有効）	令和5年12月16日（土）		

選考方法

出身学校の調査書等の得点と本学が実施する基礎テストの得点による集計点で可否を判定します。

選考方法	配点	内容	試験時間
調査書等	25点	全体の学習成績の状況×5	—
基礎テスト	2科目型（通常型） 200点 （1科目100点）	「国語」必須 「英語」「数学」「日本史」「生物基礎」から 1科目選択	「英語」「数学」 10:00～11:00 「国語」 11:50～12:50
	2科目型（高得点科目重視型） 300点 （高得点科目200点 他方科目100点）		
	3科目型 300点 （1科目100点） ・3科目型に出願の場合は、受験した3科目のうち上位2科目を採用し、1回分の検定料で自動的に2科目型（高得点科目重視型）でも可否を判定	「国語」必須 選択科目①:「英語」「数学」から 1科目選択 選択科目②:「日本史」「生物基礎」から 1科目選択	「日本史」 「生物基礎」 14:00～15:00

〈高等学校卒業程度認定試験及び大学入学資格検定の合格（見込）者について〉

●高等学校の全体の学習成績の状況に当たる点数の換算は高等学校卒業程度認定試験及び大学入学資格検定の成績をもって行います。

●換算方法は右記に基づきます。A=4.5、B=3.5、C=2.5

●免除科目は、高等学校の調査書若しくは成績証明書、その他免除された理由及び成績が判断できる書類を基に換算に加えます。

基礎テストについて

科目	出題範囲	解答方式	選択方法
国語	「国語総合（古文・漢文除く）」	マークシート方式	受験科目は出願時に選択
英語	「コミュニケーション英語Ⅰ」 「コミュニケーション英語Ⅱ」「英語表現Ⅰ」		
数学	「数学Ⅰ・数学A」		
日本史	「日本史B」		
生物基礎	「生物基礎」		

出願書類

P.13～16を参照し、出願登録の完了、検定料を支払った後、下記の①～②を市販の角2封筒に入れ、封筒貼付用宛名ラベルを貼り付けて、簡易書留の速達で郵送してください。

①入学志願票 インターネット出願サイトから印刷したもの。
②調査書 文部科学省所定の様式で出身学校長が発行したもの。（開封無効）

注）高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者は「合格成績証明書」、合格見込者は「合格見込成績証明書」、その他高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（見込者）は、その「修了（見込）証明書」及び「成績証明書」をもって調査書に代えます。

なお、高等学校で取得した科目（免除科目）がある場合は、高等学校の調査書若しくは成績証明書、その他免除された理由が判断できる書類も併せて提出してください。

「推薦書」は調査書の学校長印、高等学校卒業程度認定試験及び大学入学資格検定合格（見込）者は、「合格（見込）成績証明書」をもってこれに代えますので、提出の必要はありません。

合格発表

合格結果の照会は合格発表日の18:00から出願ページ（Post@net）で確認することができます。合格者には「合格通知書」及び「入学手続書類」を送付します。不合格については出願ページ（Post@net）上の合格結果照会での発表をもってこれに代えますので、不合格通知書の送付は行いません。

入試種別	合格発表
Ⅰ期	令和5年12月1日（金）
Ⅱ期	令和5年12月21日（木）

入学手続

下記の納付期限までに、所定の入学手続納入金を納入してください。（P.19～20参照）
なお、納入方法及び手続書類の提出の詳細については、入学手続書類送付の際にお知らせします。

入試種別	種別	納入期限
Ⅰ期	1次（入学金）	令和5年12月8日（金）まで
	2次（授業料等）	令和5年12月22日（金）まで
Ⅱ期	1次（入学金）	令和6年1月9日（火）まで
	2次（授業料等）	令和6年1月19日（金）まで

一般選抜（前期）

Point

- 「大阪人間科学大学スカラシップ制度（奨学金給付制度）」対象入試
- A日程とB日程あり
- 同時期に募集する複数の入試種別への一括出願可（検定料優遇制度により1回分の検定料で受験が可能）
- 他大学との併願可
- 2科目型（通常型）、2科目型（高得点科目重視型）、3科目型の3種類あり（各方式の併願不可）
- 3科目型に出願の場合は、受験した3科目のうち上位2科目を採用し、1回分の検定料で自動的に2科目型（高得点科目重視型）でも合否を判定
- 学力テストの選択科目は最大5科目から出願時に選択（国語は必須）
- 本学（庄屋学舎）以外の学外試験場として、岡山・広島・津を設定

大阪人間科学大学
スカラシップ制度
（奨学金給付制度）

対象入試
（P.23参照）

出願資格・条件

次の①～③のいずれかに該当する者で、④を満たす者（他大学との併願可）

①高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者

②通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月卒業見込みの者

③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者

④本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）を十分に理解している者

※過年度生受験可・高等学校卒業程度認定試験合格者受験可

入試日程

入試種別	出願期間	試験日	試験場	集合時間
A日程	令和6年1月5日(金)～1月18日(木) (1月18日消印有効)	令和6年1月27日(土)	本学 (庄屋学舎)	「英語」「数学」 の選択者は9:40までに、 その他の受験者は11:30までに 着席
B日程	令和6年1月5日(金)～1月25日(木) (1月25日消印有効)	令和6年2月4日(日)	岡山・広島・津	

選考方法

本学が実施する学力テストの得点による集計点で合否を判定します。

選考方法	配点	内容	試験時間
学力テスト	2科目型（通常型）200点 （1科目100点）	「国語」必須 「英語」「数学」「日本史」 「生物基礎」「化学基礎」から 1科目選択	「英語」「数学」 10:00～11:00 「国語」 11:50～12:50 「日本史」「生物基礎」「化学基礎」 14:00～15:00
	2科目型（高得点科目重視型） 300点 （高得点科目200点 他方科目100点）		
	3科目型 300点 （1科目100点） ・3科目型に出願の場合は、受験した 3科目のうち上位2科目を採用し、1 回分の検定料で自動的に2科目型 （高得点科目重視型）でも合否を判 定	「国語」必須 選択科目①:「英語」「数学」から 1科目選択 選択科目②:「日本史」「生物基礎」「化学基礎」 から1科目選択	

学力テストについて

科目	出題範囲	解答方式	選択方法
国語	「国語総合（古文・漢文除く）」	マークシート方式	受験科目は、出願時に選択
英語	「コミュニケーション英語Ⅰ」 「コミュニケーション英語Ⅱ」 「英語表現Ⅰ」		
数学	「数学Ⅰ・数学A」		
日本史	「日本史B」		
生物基礎	「生物基礎」		
化学基礎	「化学基礎」		

出願書類

P.13～16を参照し、出願登録の完了、検定料を支払った後、下記の①～②を市販の角2封筒に入れ、封筒貼付用宛名ラベルを貼り付けて、簡易書留の速達で郵送してください。

- ①入学志願票

インターネット出願サイトから印刷したもの。
- ②調査書

文部科学省所定の様式で出身学校長が発行したもの。（開封無効）
注）高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者は「合格成績証明書」、合格見込者は「合格見込成績証明書」、その他高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（見込者）は、その「修了（見込）証明書」及び「成績証明書」をもって調査書に代えます。
なお、高等学校で取得した科目（免除科目）がある場合は、高等学校の調査書若しくは成績証明書、その他免除された理由が判断できる書類も併せて提出してください。

合格発表

合否結果の照会は合格発表日の18:00から出願ページ（Post@net）で確認することができます。
合格者には「合格通知書」及び「入学手続書類」を送付します。不合格については出願ページ（Post@net）上の合否結果照会での発表をもってこれに代えますので、不合格通知書の送付は行いません。

入試種別	合格発表
A日程	令和6年2月8日（木）
B日程	

入学手続

下記の納付期限までに、所定の入学手続時納入金を納入してください。（P.19～20参照）
なお、納入方法及び手続書類の提出の詳細については、入学手続書類の送付の際にお知らせします。

入試種別	種別	納入期限
A日程	1次（入学金）	令和6年2月16日（金）まで
	2次（授業料等）	令和6年3月1日（金）まで
B日程	1次（入学金）	令和6年2月16日（金）まで
	2次（授業料等）	令和6年3月1日（金）まで

一般選抜（中期）

Point

- ・「大阪人間科学大学スカラシップ制度（奨学金給付制度）」対象入試
- ・同時期に募集する複数の入試種別への一括出願可（検定料優遇制度により、1 回分の検定料で受験が可能）
- ・他大学との併願可
- ・2 科目型（通常型）、2 科目型（高得点科目重視型）、3 科目型の3 種類あり（各方式の併願不可）
- ・3 科目型に出願の場合は、受験した3科目のうち上位2科目を採用し、1 回分の検定料で自動的に2 科目型（高得点科目重視型）でも可否を判定
- ・学力テストの選択科目は最大4科目から出願時に選択（国語は必須）

大阪人間科学大学
スカラシップ制度
（奨学金給付制度）

対象入試
（P.2,3参照）

出願資格・条件

次の①～③のいずれかに該当する者で、④を充たす者（他大学との併願可）

①高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者

②通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月卒業見込みの者

③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者

④本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）を十分に理解している者

※過年度生受験可・高等学校卒業程度認定試験合格者受験可

入試日程

入試種別	出願期間	試験日	試験場	集合時間
中期	令和6年2月2日(金)～2月15日(木) (2月15日消印有効)	令和6年2月24日(土)	本学 (庄屋学舎)	「英語」「数学」 の選択者は9:40までに、 その他の受験者は11:30までに 着席

選考方法

本学が実施する学力テストの得点による集計点で可否を判定します。

選考方法	配 点	内 容	試験時間
学力テスト	2科目型（通常型）200点 （1科目100点）	「国語」必須 「英語」「数学」「日本史」「生物基礎」から 1科目選択	「英語」「数学」 10:00～11:00 「国語」 11:50～12:50
	2科目型（高得点科目重視型） 300点 （高得点科目200点 他方科目100点）		
	3科目型 300点 （1科目100点） ・3科目型に出願の場合は、受験した 3科目のうち上位2科目を採用し、1 回分の検定料で自動的に2科目型 （高得点科目重視型）でも可否を判定	「国語」必須 選択科目①:「英語」「数学」から1科目選択 選択科目②:「日本史」「生物基礎」から 1科目選択	「日本史」「生物基礎」 14:00～15:00

学力テストについて

科 目	出題範囲	解答方式	選択方法
国 語	「国語総合（古文・漢文除く）」	マークシート方式	受験科目は出願時に選択
英 語	「コミュニケーション英語Ⅰ」 「コミュニケーション英語Ⅱ」「英語表現Ⅰ」		
数 学	「数学Ⅰ・数学A」		
日本史	「日本史B」		
生物基礎	「生物基礎」		

出願書類

P.13～16を参照し、出願登録の完了、検定料を支払った後、下記の①～②を市販の角2封筒に入れ、封筒貼付用宛名ラベルを貼り付けて、簡易書留の速達で郵送してください。

①入 学 志 願 票 インターネット出願サイトから印刷したもの。（開封無効）

②調 査 書 文部科学省所定の様式で出身学校長が発行したもの。（開封無効）

注）高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者は「合格成績証明書」、合格見込者は「合格見込成績証明書」、その他高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（見込者）は、その「修了（見込）証明書」及び「成績証明書」をもって調査書に代えます。

合格発表

合否結果の照会は合格発表日の18:00から出願ページ（Post@net）で確認することができます。
合格者には「合格通知書」及び「入学手続書類」を送付します。不合格については出願ページ（Post@net）上の合否結果照会での発表をもってこれに代えますので、不合格通知書の送付は行いません。

合格発表
令和6年2月29日（木）

入学手続

下記の納付期限までに、所定の入学手続時納入金を納入してください。（P.19～20参照）
なお、納入方法及び手続書類の提出の詳細については、入学手続書類の送付の際にお知らせします。

種 別	納入期限
1次（入学金）・2次（授業料等）	令和6年3月8日（金）まで

一般選抜（後期）

Point

- ・同時期に募集する複数の入試種別への一括出願可（検定料優遇制度により、1 回分の検定料で受験が可能）
- ・他大学との併願可
- ・学力テストは国語のみ

出願資格・条件

次の①～③のいずれかに該当する者で、④を充たす者（他大学との併願可）

①高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者

②通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月卒業見込みの者

③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者

④本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）を十分に理解している者

※過年度生受験可・高等学校卒業程度認定試験合格者受験可

入試日程

出願期間	試験日	試験場	集合時間
令和6年2月16日(金)～2月29日(木) (2月29日消印有効)	令和6年3月9日(土)	本学 (庄屋学舎)	9:40までに着席

選考方法

本学が実施する学力テストの得点による集計点で可否を判定します。

選考方法	配 点	内 容	時 間
学力テスト	100点	「国語」	10:00～11:00

学力テストについて

科 目	出題範囲	解答方式
国 語	「国語総合（古文・漢文除く）」	マークシート方式

出願書類

P.13～16を参照し、出願登録の完了、検定料を支払った後、下記の①～②を市販の角2封筒に入れ、封筒貼付用宛名ラベルを貼り付けて、簡易書留の速達で郵送してください。

①入 学 志 願 票 インターネット出願サイトから印刷したもの。

②調 査 書 文部科学省所定の様式で出身学校長が発行したもの。（開封無効）

注）高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者は「合格成績証明書」、合格見込者は「合格見込成績証明書」、その他高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（見込者）は、その「修了（見込）証明書」及び「成績証明書」をもって調査書に代えます。

合格発表

合否結果の照会は合格発表日の18:00から出願ページ（Post@net）で確認することができます。
合格者には「合格通知書」及び「入学手続書類」を送付します。不合格については出願ページ（Post@net）上の合否結果照会での発表をもってこれに代えますので、不合格通知書の送付は行いません。

合格発表
令和6年3月14日（木）

入学手続

下記の納付期限までに、所定の入学手続時納入金を納入してください。（P.19～20参照）
なお、納入方法及び手続書類の提出の詳細については、入学手続書類の送付の際にお知らせします。

種 別	納入期限
1次（入学金）・2次（授業料等）	令和6年3月21日（木）まで

一般選抜（ファイナル・共通テスト利用ファイナル・ファイナルプラス）

Point

- 一般選抜（ファイナルプラス）のみ、「大阪人間科学大学スカラシップ制度（奨学金給付制度）」対象入試
- 一般選抜（ファイナル）では、本学が実施する学力テスト（国語）の得点により可否を判定
- 一般選抜（共通テスト利用ファイナル）では、大学入学共通テストの成績で最も得点の高かった科目により可否を判定（本学独自の試験は課さない）
- 一般選抜（ファイナルプラス）では、大学入学共通テストの成績及び本学が実施する学力テスト（国語）の得点による集計点で可否を判定
- 他大学との併願可
- 各方式の併願不可

大阪人間科学大学
スカラシップ制度
(奨学金給付制度)
※ファイナルプラスのみ

対象入試
(P.23参照)

出願資格・条件

一般選抜（ファイナル）
次の①～③のいずれかに該当する者で、④を充たす者（他大学との併願可）
①高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
②通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月卒業見込みの者
③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者
④本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）を十分に理解している者
※過年度生受験可・高等学校卒業程度認定試験合格者受験可
一般選抜（共通テスト利用ファイナル・ファイナルプラス）
次の①～③のいずれかに該当する者で、④⑤を充たす者（他大学との併願可）
①高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
②通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月卒業見込みの者
③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者
④本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）を十分に理解している者
⑤令和6年度大学入学共通テストを受験する者
※過年度生受験可・高等学校卒業程度認定試験合格者受験可
★過年度成績請求を認めない

入試日程

入試種別	出願期間	試験日	試験場	集合時間
ファイナル	令和6年3月1日（金）～3月18日（月） （3月18日消印有効）	令和6年3月22日（金）	本学 （庄屋学舎）	9:40までに着席※
共通テスト利用 ファイナル				
ファイナル プラス				

※共通テスト利用ファイナルを除く

選考方法

入試種別	選考方法	配点	内 容	試験時間
ファイナル	学力テスト	100点	「国語」	「国語」10:00～11:00
共通テスト利用 ファイナル	大学入学共通テスト成績	100点	大学入学共通テスト受験科目のうち、最も得点の高かった1教科・1科目を自動抽出 （本学独自の試験は課しません。）	—
ファイナル プラス	大学入学共通テスト成績	200点	大学入学共通テスト受験科目のうち、高得点の上位2教科・2科目を自動抽出	—
	学力テスト	100点	「国語」	「国語」10:00～11:00

学力テストについて

大学入学共通テスト
成績について

科 目	出題範囲	解答方式
国 語	「国語総合（古文・漢文除く）」	マークシート方式

教 科	科 目	選択方法
国 語	「国語」（近代以降の文章）	・共通テスト利用ファイナルでは、大学入学共通テスト受験科目のうち、最も得点の高かった1科目を採用 ・ファイナルプラスでは、大学入学共通テスト受験科目のうち、高得点の上位2教科・2科目を採用 ・国語は「近代以降の文章（100点）」を採用
地 理	「世界史 A」「世界史 B」「日本史 A」「日本史 B」「地理 A」「地理 B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	・地歴・公民、理科の2科目受験者については、教科内の高得点科目を採用
数 学	「数学 I」「数学 I・数学 A」「数学 II」「数学 II・数学 B」「簿記・会計」「情報関係基礎」	・理科は「基礎を付した2科目の合計得点」と「基礎を付さない科目の得点」のいずれか高得点のものを採用（2科目受験者については、受験した教科内の高得点科目を採用）
理 科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目選択、または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目選択	・外国語は英語のみとし、「リーディング＋リスニング（100点換算）」と「リーディングのみ（100点換算）」のいずれか高得点のものを採用
外 国 語	「英語」	

出願書類

P.13～16を参照し、出願登録の完了、検定料を支払った後、下記の①～③※を市販の角2封筒に入れ、封筒貼付用宛名ラベルを貼り付けて、簡易書留の速達で郵送してください。（※③は**ファイナル**を除く）

①入 学 志 願 票

インターネット出願サイトから印刷したもの。

②調 査 書

文部科学省所定の様式で出身学校長が発行したもの。（開封無効）
注）高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者は「合格成績証明書」、合格見込者は「合格見込成績証明書」、その他高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（見込者）は、その「修了（見込）証明書」及び「成績証明書」をもって調査書に代えます。
なお、高等学校で取得した科目（免除科目）がある場合は、高等学校の調査書若しくは成績証明書、その他免除された理由が判断できる書類も併せて提出してください。

③令和6年度大学入学
共通テスト成績請求票

大学入試センターから交付された令和6年度大学入学共通テスト成績請求票のうち「私立大学・公私立短期大学用」を、入学志願票の所定欄に貼り付けてください。

合格発表

可否結果の照会は合格発表日の18:00から出願ページ（Post@net）で確認することができます。合格者には「合格通知書」及び「入学手続書類」を送付します。不合格については出願ページ（Post@net）上の可否結果照会での発表をもってこれに代えますので、不合格通知書の送付は行いません。

入試種別	合格発表
ファイナル	令和6年3月22日（金）
共通テスト利用 ファイナル	
ファイナルプラス	

入学手続

下記の納付期限までに、所定の入学手続納入金を納入してください。（P.19～20参照）
なお、納入方法及び手続書類の提出の詳細については、入学手続書類の送付の際にお知らせします。

入試種別	種 別	納入期限
ファイナル	1次（入学金）・2次（授業料等）	令和6年3月25日（月）まで
共通テスト利用 ファイナル		
ファイナルプラス		

一般選抜（共通テスト利用 前期・中期・後期）

Point

- ・前期・中期は「大阪人間科学大学スカラシップ制度（奨学金給付制度）」対象入試
- ・他大学との併願可
- ・令和6年度大学入学共通テストの成績を利用（本学独自の試験は課さない）
- ・前期・中期には2科目型と3科目型あり（各方式の併願不可）
- ・2科目型では、大学入学共通テスト受験科目のうち、上位2教科・2科目を採用
- ・3科目型では、大学入学共通テスト受験科目のうち、上位3教科・3科目を採用
- ・3科目型に出願の場合は、大学入学共通テスト受験科目のうち、上位2教科・2科目を採用し、1回分の検定料で自動的に2科目型でも合否を判定
- ・後期では、令和6年度大学入学共通テスト受験科目のうち、最も得点の高かった1科目を採用

大阪人間科学大学
スカラシップ制度
(奨学金給付制度)
※前期・中期のみ
対象入試
(P.23参照)

出願資格・条件

次の①～③のいずれかに該当する者で、④⑤を充たす者（他大学との併願可）

①高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者

②通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月卒業見込みの者

③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者

④本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）を十分に理解している者

⑤令和6年度大学入学共通テストを受験する者

※過年度生受験可・高等学校卒業程度認定試験合格者受験可

★過年度成績請求を認めない

入試日程

入試種別	出願期間	試験日	試験場	集合時間
前期	令和6年1月5日(金)～1月25日(木) (1月25日消印有効)	本学独自の試験は課さない	—	—
中期	令和6年2月2日(金)～2月15日(木) (2月15日消印有効)		—	—
後期	令和6年2月16日(金)～2月29日(木) (2月29日消印有効)		—	—

選考方法

令和6年度大学入学共通テストの成績による集計点で合否を判定します。（本学独自の試験は課しません。）

入試種別	選考方法	配点	内容	試験時間
前期・中期	大学入学共通テスト成績	2科目型200点 (1科目100点)	〔2科目型〕 大学入学共通テスト 受験科目のうち、上位2教科・2科目を 採用	—
		3科目型300点 (1科目100点) ・3科目型に出願の場合は、大学入学 共通テスト受験科目のうち、上位2教 科・2科目を採用し、1回分の検定料 で自動的に2科目型でも合否を判定	〔3科目型〕 大学入学共通テスト 受験科目のうち、上位3教科・3科目を 採用	
後期	大学入学共通テスト成績	100点 (1科目100点)	大学入学共通テスト 受験科目のうち最も得点の高かった 1科目を採用	—

大学入学共通テスト
成績について

教科	科目	選択方法
国語	「国語」（近代以降の文章）	・前期・中期の2科目型では、大学入学共通テスト 受験科目のうち、高得点の上位2教科・2科目を、 3科目型では高得点の上位3教科・3科目を採用 3科目型に出願の場合は、大学入学共通テスト受 験科目のうち、上位2教科・2科目を採用し、1回分 の検定料で自動的に2科目型でも合否を判定 後期では最も得点の高かった1科目を採用 ・国語は「近代以降の文章（100点）」を採用 ・地歴・公民、理科の2科目受験者については、受 験した教科内の高得点科目を採用 ・理科は「基礎を付した2科目の合計得点」と「基 礎を付さない科目の得点」のいずれか高得点の ものを採用（2科目受験者については、受験した 教科内の高得点科目を採用） ・外国語は英語のみとし、「リーディング＋リス ニング（100点）」と「リーディングのみ（100 点）」のいずれか高得点のものを採用
地理歴史・公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」 「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	
数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」 「簿記・会計」「情報関係基礎」	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目選択、 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目選択	
外国語	「英語」	

出願書類

P.13～16を参照し、出願登録の完了、検定料を支払った後、下記の①～③を市販の角2封筒に入れ、封筒貼付用宛名ラベルを貼り付けて、簡易書留の速達で郵送してください。

①入 学 志 願 票 インターネット出願ページから印刷したもの。（開封無効）

②調 査 書 文部科学省所定の様式で出身学校長が発行したもの。（開封無効）

注）高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者は「合格成績証明書」、合格見込者は「合格見込成績証明書」、その他高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（見込者）は、その「修了（見込）証明書」及び「成績証明書」をもって調査書に代えます。

③令和6年度大学入学共通テスト成績請求票 大学入試センターから交付された令和6年度大学入学共通テスト成績請求票のうち「私立大学・公私立短期大学用」を、入学志願票の所定欄に貼り付けてください。

デジタル受験票について

本学独自の試験は実施しませんが、出願を受け付けた証明としてデジタル受験票を送付します。デジタル受験票は、合格発表まで大切に保管してください。

合格発表

合否結果の照会は合格発表日の18:00から出願ページ（Post@net）で確認することができます。合格者には「合格通知書」及び「入学手続書類」を送付します。不合格については出願ページ（Post@net）上の合否結果照会での発表をもってこれに代えますので、不合格通知書の送付は行いません。

入試種別	合格発表
前期	令和6年2月8日（木）
中期	令和6年2月29日（木）
後期	令和6年3月14日（木）

入学手続

下記の納入期限までに、所定の入学手続納入金を納入してください。（P.19～20参照）
なお、納入方法及び手続書類の提出の詳細については、入学手続書類送付の際にお知らせします。

入試種別	種 別	納入期限
前期	1次（入学金）	令和6年2月16日（金）まで
	2次（授業料等）	令和6年3月1日（金）まで
中期	1次（入学金）・2次（授業料等）	令和6年3月8日（金）まで
後期	1次（入学金）・2次（授業料等）	令和6年3月21日（木）まで

総合型選抜（社会人）

Point

- 他大学との併願可
- 第2志望の選択不可
- 出願時に提出する「ポートフォリオ」の得点と、本学が実施する「面接（個人面接・プレゼンテーション）」の得点による集計点で合否を判定

出願資格・条件

次の①又は②の条件を充たし、③～⑤のいずれかに該当する者で、⑥を充たす者（他大学との併願可）

①令和6年4月1日現在において満24歳以上で、社会人として2年以上の経験を有する者

②本学において①と同等以上の資格があると認めた者

③高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者

④通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月卒業見込みの者

⑤学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者

⑥本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）を十分に理解している者

※高等学校卒業程度認定試験合格者受験可

入試日程

入試種別	出願期間	試験日	試験場	集合時間
I 期	令和5年9月29日（金）～10月12日（木） （10月12日消印有効）	令和5年10月21日（土） 13:00～順次実施	本 学 （庄屋学舎）	集合時間は、受験者ごとに異なります。 デジタル受験票送付時に 受験者個々に通知します。
II 期	令和6年2月2日（金）～2月15日（木） （2月15日消印有効）	令和6年2月24日（土） 13:00～順次実施		

出願時に提出するポートフォリオの得点及び本学が実施する面接（個人面接・プレゼンテーション）の得点による集計点で合否を判定します。

選考方法		配 点	内 容	試験時間
ポ ー ト フ ォ リ オ		50点	※下記参照	—
面接	個人面接（質疑応答）	100点	個人面接・プレゼンテーション ※下記参照	面接の開始時間は、 受験者個々に通知
	プレゼンテーション	50点		

ポートフォリオについて

志望する学科の教育内容や、アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）を十分に理解した上で、「目指す進路」や「これまでの自身の活動（社会人としての経験や実績など）」について、本入試で本学が受験生に求める能力である「思考力・判断力・表現力」、「学習意欲」を意識して作成してください。

面接について

受験者1名に対し、本学の担当者2名の個人面接です。受験者の「思考力・判断力・表現力」、「学習意欲」を重点的に評価します。面接は、ポートフォリオの内容についての質疑応答（20分程度）とプレゼンテーション（10分程度）です。

なお、スポーツ・文化活動やボランティア活動などの諸活動、制作物など、その実績、資格、特技等をアピールするものがあれば、面接において示すことも可能です。

プレゼンテーションでの使用機材等の持込みは、「Windowsで動作可能なプレゼンテーション資料（データ）の入ったCD・DVD・USBメモリ」のみ可能です。なお、パソコンは本学に設置しているものを使用いただけます。

プレゼンテーション
テーマ

学科	プレゼンテーションテーマ
社 会 創 造 学 科	あなたが解決しなければならないと考える現代社会における社会課題を挙げ、それがなぜ課題であると思うのかについてプレゼンテーションしてください。
社 会 福 祉 学 科	社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、スクールソーシャルワーカーのいずれか一つをとりあげ、その専門職に対する社会的ニーズを示し、目指す専門職像についてのあなたの考えをプレゼンテーションしてください。
医 療 福 祉 学 科 視 能 訓 練 専 攻	あなたがこれまで「人とのかかわり」によって得たものと、それを今後どう活かしていきたいかという考えについてプレゼンテーションしてください。
子 ども 教 育 学 科	保育・教育で活かせる教材や遊びを調べて、あなたが最も興味をもつ教材や遊びについてプレゼンテーションしてください。自分で考え作り出したオリジナルの教材や遊びでもかまいません。
心 理 学 科	以下に挙げる（A）と（B）について、どちらもプレゼンテーションしてください。なお、（A）と（B）の時間配分は自身で設定してください。
	（A）心理学科で何を学び、それを社会にどのように活かしていきたいと考えるか、あなたのこれまでの経験を踏まえて発表してください。 （B）あなたが目指す職業を一つとりあげ、その仕事の1.魅力 2.課題 3.心理学をどのように活かせると思うか発表してください。
理 学 療 法 学 科	理学療法士に対する社会的ニーズを示し、理学療法士になるための学生生活の送り方について、プレゼンテーションをしてください。
作 業 療 法 学 科	作業療法士に対する社会的ニーズを示し、作業療法士になるための学生生活の送り方について、プレゼンテーションをしてください。
言 語 聴 覚 学 科	言語聴覚士に対する社会的ニーズを示し、言語聴覚士になるための学生生活の送り方について、プレゼンテーションをしてください。

出願書類

P.13～16を参照し、出願登録の完了、検定料を支払った後、下記の①～④を市販の角2封筒に入れ、封筒貼付用宛名ラベルを貼り付けて、簡易書留の速達で郵送してください。

- ①入 学 志 願 票
- インターネット出願サイトから印刷したもの。
- ②調 査 書
- 文部科学省所定の様式で出身学校長が発行したもの。（開封無効）
注）高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者は「合格成績証明書」、合格見込者は「合格見込成績証明書」、その他高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（見込者）は、その「修了（見込）証明書」及び「成績証明書」をもって調査書に代えます。
- ③ポートフォリオ
- 本学所定の用紙*を使用してください。
- ④履 歴 書
- 本学所定の用紙*に必要事項をすべて正確に記入してください。

* 本学所定の用紙については本学ホームページからダウンロードしてください。

合格発表

合否結果の照会は合格発表日の18:00から出願ページ（Post@net）で確認することができます。合格者には「合格通知書」及び「入学手続書類」を送付します。不合格については出願ページ（Post@net）上の合否結果照会での発表をもってこれに代えますので、不合格通知書の送付は行いません。

入試種別	合格発表
I 期	令和5年11月1日（水）
II 期	令和6年2月29日（木）

入学手続

下記の納入期限までに、所定の入学手続時納入金を納入してください。（P.19～20参照）

なお、納入方法及び手続書類の提出の詳細については、入学手続書類送付の際にお知らせします。

入試種別	種 別	納入期限
I 期	1次（入 学 金）	令和5年11月10日（金）まで
	2次（授 業 料 等）	令和5年11月24日（金）まで
II 期	1次（入学金）・2次（授業料等）	令和6年3月8日（金）まで

総合型選抜（ファミリー）

Point

- ・ 薫英ファミリーを対象とした入試制度（専願）
- ・ 第2志望の選択不可
- ・ 出願時に提出する「ポートフォリオ」の得点と、本学が実施する「面接（個人面接・プレゼンテーション）」の得点による集計点で可否を判定
- ・ 総合型選抜（ファミリー）での合格者は、入学金全額（20万円）を免除。また、志願者本人が薫英学園の卒業生（幼稚園を除く。）の場合、検定料も免除。

出願資格・条件

次の①～③のいずれかに該当する者で、④～⑥を充たす者（専願）

- ① 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月卒業見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- ④ 本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）を十分に理解している者
- ⑤ 志願者本人が薫英学園の卒業生（幼稚園を除く）又は3親等以内の親族に薫英学園の卒業生（幼稚園を除く）若しくは在学生（幼稚園を除く）がいる者で、本学の「建学の精神」を理解している者
- ⑥ 合格すれば必ず本学に入学者

※ 過年度生受験可・高等学校卒業程度認定試験合格者受験可

入試日程

出願期間	試験日	試験場	集合時間
令和5年9月29日（金）～10月12日（木） （10月12日消印有効）	令和5年10月21日（土） 13:00～順次実施	本学 （庄屋学舎）	集合時間は、受験者ごとに異なります。 デジタル受験票送付時に受験者個々に通知します。

選考方法

出願時に提出するポートフォリオの得点及び本学が実施する面接（個人面接・プレゼンテーション）の得点による集計点で可否を判定します。

選考方法		配点	内 容	試験時間
ポートフォリオ		50点	※下記参照	—
面接	個人面接（質疑応答）	100点	個人面接・プレゼンテーション ※下記・次ページ参照	面接の開始時間は、 受験者個々に通知
	プレゼンテーション	50点		

ポートフォリオについて

志望する学科の教育内容や、アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）を十分に理解した上で、「目指す進路」や「これまでの自身の活動（学習活動や課外活動など）」について、本入試で本学が受験生に求める能力である「思考力・判断力・表現力」、「学習意欲」を意識して作成してください。

面接について

受験者1名に対し、本学の担当者2名の個人面接です。受験者の「思考力・判断力・表現力」、「学習意欲」を重点的に評価します。面接は、レポートの内容についての質疑応答（20分程度）とプレゼンテーション（10分程度）です。
なお、スポーツ・文化活動やボランティア活動などの諸活動、制作物など、その実績、資格、特技等をアピールするものがあれば、面接において示すことも可能です。
プレゼンテーションでの使用機材等の持込みは、Windowsで動作可能なプレゼンテーション資料（データ）の入ったCD・DVD・USBメモリのみ可能です。なお、パソコンは本学に設置しているものを使用していただきます。

プレゼンテーション
テーマ

学科	プレゼンテーションテーマ
社会創造学科	あなたが解決しなければならないと考える現代社会における社会課題を挙げ、それがなぜ課題であると思うのかについてプレゼンテーションしてください。
社会福祉学科	社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、スクールソーシャルワーカーのいずれか一つをとりあげ、その専門職に対する社会的ニーズを示し、目指す専門職像についてのあなたの考えをプレゼンテーションしてください。
医療福祉学科 視能訓練専攻	あなたがこれまで「人とかかわり」によって得たものと、それを今後どう活かしていきたいかという考えについてプレゼンテーションしてください。
子ども教育学科	保育・教育で活かせる教材や遊びを調べて、あなたが最も興味をもつ教材や遊びについてプレゼンテーションしてください。自分で考え作り出したオリジナルの教材や遊びでもかまいません。
心理学科	以下に挙げる（A）と（B）について、どちらもプレゼンテーションしてください。なお、（A）と（B）の時間配分は自身で設定してください。 （A）心理学科で何を学び、それを社会にどのように活かしていきたいと考えるか、あなたのこれまでの経験を踏まえて発表してください。 （B）あなたが目指す職業を一つとりあげ、その仕事の1.魅力 2.課題 3.心理学をどのように活かせると思うか発表してください。
理学療法学科	理学療法士に対する社会的ニーズを示し、理学療法士になるための学生生活の送り方について、プレゼンテーションをしてください。
作業療法学科	作業療法士に対する社会的ニーズを示し、作業療法士になるための学生生活の送り方について、プレゼンテーションをしてください。
言語聴覚学科	言語聴覚士に対する社会的ニーズを示し、言語聴覚士になるための学生生活の送り方について、プレゼンテーションをしてください。

出願書類

P.13～16を参照し、出願登録の完了、検定料を支払った後、下記の①～④を市販の角2封筒に入れ、封筒貼付用宛名ラベルを貼り付けて、簡易書留の速達で郵送してください。

- ①入学志願票
- インターネット出願サイトから印刷したもの。
- ②調査書
- 文部科学省所定の様式で出身学校長が発行したもの。（開封無効）
注）高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者は「合格成績証明書」、合格見込者は「合格見込成績証明書」、その他高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（見込者）は、その「修了（見込）証明書」及び「成績証明書」をもって調査書に代えます。
なお、高等学校で取得した科目（免除科目）がある場合は、高等学校の調査書若しくは成績証明書、その他免除された理由が判断できる書類も併せて提出してください。
- ③ポートフォリオ
- 本学所定の用紙*を使用してください。
- ④成績についての申告書
- 本学所定の用紙*に必要事項をすべて正確に記入してください。

* 本学所定の用紙については本学ホームページからダウンロードしてください。

合格発表

合否結果の照会は合格発表日の18:00から出願ページ（Post@net）で確認することができます。
合格者には「合格通知書」及び、「入学手続書類」を送付します。不合格については出願ページ（Post@net）上の合否結果照会での発表をもってこれに代えますので、不合格通知書の送付は行いません。

合格発表
令和5年11月1日（水）

入学手続

下記の納入期限までに、所定の入学手続納入金を納入してください。（P.19～20参照）

なお、納入方法及び手続書類の提出の詳細については、入学手続書類送付の際にお知らせします。

種 別	納入期限
1次（入学金）	免除
2次（授業料等）	令和5年11月24日（金）まで

学校推薦型選抜（指定校）

※学校推薦型選抜（指定校）は該当校に推薦依頼をしています。推薦基準等、詳しい要項は在籍する高等学校等の進路指導部で確認してください。

Point

- 専願（本学の他のすべての入試種別との併願不可）
- 第2志望の選択不可
- 「学校推薦型選抜（指定校）」における奨学金制度により、合格者全員に入学金（20万円）を免除
- 「スカラシップチャレンジ制度」により、入学金全額の免除に加え、授業料減免の可能性もあり

学校推薦型選抜
（指定校）における
奨学金制度

スカラシップ
チャレンジ制度
対象入試
（P.25参照）

出願資格・条件

- 次の各項に該当する者で、出身学校長が推薦する者（専願/本学の他のすべての入試種別との併願不可）
- ①高等学校若しくは中等教育学校を令和6年3月卒業見込みの者
 - ②本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）を十分に理解している者
 - ③合格すれば必ず本学に入学する者

入試日程

入試種別	出願期間	試験日	試験場	集合時間
I 期	令和5年10月20日（金）～11月2日（木） （11月2日消印有効）	令和5年11月11日（土） 10:00～順次実施	本 学 （庄屋学舎）	集合時間は、受験者ごとに異なります。 デジタル受験票送付時に受験者個々に通知します。
II 期	令和5年11月24日（金）～12月7日（木） （12月7日消印有効）	令和5年12月16日（土） 10:00～順次実施		

選考方法

出身学校の調査書と出願時に提出するテーマ型小論文及び本学が実施する面接で総合判定します。

選考方法	内容	試験時間
調査書	－	－
テーマ型小論文	※下記参照	－
面接	個人面接	面接の開始時間は、受験者個々に通知

テーマ型小論文について

志望する学科の志望理由や、これまでの学習活動や課外活動での経験・実績が、学科での学びや将来の目標実現に向けてどのように活かせるかを考えて作成してください。

また、各学科が示す以下のテーマについて、あなたの考えを論述してください。

学科	小論文テーマ
社会創造学科	あなたが解決しなければならないと考える現代社会における社会課題を挙げ、それがなぜ課題であると思うのかについて論述してください。
社会福祉学科	社会福祉士・介護福祉士・精神保健福祉士・スクールソーシャルワーカーとして、人を支援するときに大切なことを、これまでの自身の経験をふまえ、「人権の尊重」という言葉を用いて論述してください。
医療福祉学科 視能訓練専攻	視能訓練士として働いていくために必要なもの（3つ）を考え、論述してください。
子ども教育学科	子ども教育学科のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）の「求める学生像」を理解した上で、あなたの現在の姿と改善すべき点について論述してください。
心理学科	あなたが目指す職業を1つ挙げ、その仕事の魅力と課題、心理学をどのように活かせると思うか論述してください。
理学療法学科	理学療法士に関する業務内容を概説した上で、高校で学習した科目の中から1つ挙げて、その科目の学習内容のどこいったところが理学療法士の仕事の役に立つのかを論述してください。
作業療法学科	医療職の作業療法士にとって必要なことは何だと思いますか？貴方が考えていることを記述して下さい。
言語聴覚学科	言語聴覚士にとって必要な責任感について論述してください。

面接について

受験者1名に対し、本学の担当者2名の個人面接です。面接は、テーマ型小論文について質疑応答（10分程度）を行います。

出願書類

P.13～16を参照し、出願登録の完了、検定料を支払った後、下記の①～④を市販の角2封筒に入れ、封筒貼付用宛名ラベルを貼り付けて、簡易書留の速達で郵送してください。

- ①入 学 志 願 票

インターネット出願サイトから印刷したもの。
- ②調 査 書

文部科学省所定の様式で出身学校長が発行したもの。（開封無効）
- ③推 薦 書

別冊の「令和6年度（2024年度）学校推薦型選抜（指定校）学生募集要項」に同封の用紙で出身学校長が発行したもの。（開封無効）
- ④テーマ型小論文

別冊の「令和6年度（2024年度）学校推薦型選抜（指定校）学生募集要項」に同封の用紙を使用してください。

合格発表

合否結果の照会は合格発表日の18:00から出願サイト（Post@net）で確認することができます。

合格者には「合格通知書」及び「入学手続書類」を送付します。不合格については出願ページ（Post@net）上の合否結果照会での発表をもってこれに代えますので、不合格通知書の送付は行いません。

入試種別	合格発表
I 期	令和5年12月1日（金）
II 期	令和5年12月21日（木）

入学手続

下記の納付期限までに、所定の入学手続時納入金を納入してください。（P.19～20参照）

なお、納入方法及び手続書類の提出の詳細については、入学手続書類送付の際にお知らせします。

入試種別	種別	納入期限
I 期	1次（入学金）	免除
	2次（授業料等）	令和5年12月22日（金）まで
II 期	1次（入学金）	免除
	2次（授業料等）	令和6年1月19日（金）まで

なお、一度納入された納入金に関しては、いかなる理由があっても返還いたしません。

Q & A

入試に関する疑問に答えます。

Q1 総合型選抜（スカラシップ予約試験型）はどのような流れになりますか？

A1 エントリー時の基礎テスト（12月）の成績によって、入学金免除や授業料減免についての奨学金の権利を獲得することができます。その権利は、本試験（3月）の出願手続及び本試験後に適用されます。

Q2 総合型選抜は、「専願」ですか？

A2 総合型選抜（ファミリー）以外は、自由応募型の入試制度で、他大学との併願が可能です。

Q3 学力テストや基礎テストの選択科目は、いつ選択するのですか？

A3 選択科目は出願時（またはエントリー時）に選択していただきます。

Q4 学力テストや基礎テストの各科目の出題範囲はどのような内容ですか？

A4 以下のとおりです。
国語：「国語総合（古文・漢文除く）」
英語：「コミュニケーション英語Ⅰ」
「コミュニケーション英語Ⅱ」「英語表現Ⅰ」
数学：「数学Ⅰ・数学Ⅱ」
日本史：「日本史Ⅱ」
生物基礎：「生物基礎」
化学基礎：「化学基礎」

Q5 選択科目・試験場による有利・不利はありますか？

A5 科目間の難易度の差が明らかにあると判定された場合は得点調整を行いますので、選択科目による有利・不利はありません。また、試験場による有利・不利もありません。

Q6 一般選抜（共通テスト利用）で、「地理歴史・公民」及び「理科」の2科目受験者の成績はどのように取り扱われますか？また、「外国語」の得点はどのように取り扱われますか？

A6 「地理歴史・公民」及び「理科」の2科目受験者の成績については、「第1解答科目」ではなく、受験した教科内の高得点科目を採用します。また、「外国語」は「英語」のみとし、「リーディング＋リスニング（100点換算）」と「リーディングのみ（100点）」のいずれか高得点のものを採用します。

Q7 一般選抜（共通テスト利用）で、過年度の大学入試センター試験及び大学入学共通テストの成績を利用することはできますか？

A7 本学では、過年度の大学入試センター試験及び大学入学共通テストの成績を利用することはできません。令和6年度の大学入学共通テストを受験してください。

Q8 調査書（全体の学習成績の状況）は、どのように取り扱われますか？

A8 学校推薦型選抜（公募・学力型）、学校推薦型選抜（公募・意欲型）では全体の学習成績の状況を点数化します。いずれも全体の学習成績の状況×5（25点満点）とします。

Q9 学校推薦型選抜（公募・意欲型）での資格・検定・課外活動等とはどのような内容ですか？

A9 調査書に記載されている資格・検定・課外活動等において、本学の基準を満たす資格・検定、課外活動等については加点を行います。具体的な内容や加点基準については、本要項のP.35～P.36をご覧ください。

Q10 学校推薦型選抜（公募）や総合型選抜等を受験した後、学校推薦型選抜（指定校）を受験することはできますか？

A10 本学の学校推薦型選抜（指定校）は「専願（本学の他のすべての入試種別との併願不可）」としており、学校推薦型選抜（公募）や総合型選抜等を受験された方は、学校推薦型選抜（指定校）を受験することができません。

Q11 合格や大阪人間科学大学スカラシップ制度を目指し、複数回受験することは可能ですか？

A11 再度出願手続きを行うことで受験が可能です。ただし、学校推薦型選抜（指定校）、総合型選抜（ファミリー）は「専願（本学のすべての入試種別との併願不可）」としていますので学校推薦型選抜（指定校）、総合型選抜（ファミリー）を受験された方は、複数回の受験をすることができません。

Q12 デジタル受験票はどのように入手できますか？

A12 デジタル受験票は試験日が設定されている週の木曜日（9:00）からダウンロードすることができます。試験当日にはダウンロードしたデジタル受験票を必ず印刷して持参してください。
※一般選抜（ファイナル・共通テストファイナル・ファイナルプラス）の試験日が設定されている週の水曜日（9:00）からダウンロードできます。

入試データ 令和5年度（2023年度）

総合型選抜（意欲重視型、学力重視型、スカラシップ予約チャレンジ試験）

学部	学科	志願者	受験者	合格者	倍率
人間科学部	社会福祉学科	3	2	1	2.0
	医療福祉学科 視能訓練専攻	2	2	2	1.0
	子ども教育学科	6	6	6	1.0
心理学部	心理学科	25	24	16	1.5
保健医療学部	理学療法学科	10	10	10	1.0
	作業療法学科	1	1	1	1.0
	言語聴覚学科	5	5	5	1.0
合計		52	50	41	1.2

学校推薦型選抜（公募）

学部	学科	志願者	受験者	合格者	倍率
人間科学部	社会福祉学科	28	27	14	1.9
	医療福祉学科 視能訓練専攻	7	7	4	1.8
	子ども教育学科	12	11	6	1.8
心理学部	心理学科	61	54	39	1.4
保健医療学部	理学療法学科	35	32	25	1.3
	作業療法学科	17	17	5	3.4
	言語聴覚学科	17	15	12	1.3
合計		177	163	105	1.6

一般選抜

学部	学科	志願者	受験者	合格者	倍率
人間科学部	社会福祉学科	29	27	14	1.9
	医療福祉学科 視能訓練専攻	6	3	1	3.0
	子ども教育学科	10	9	3	3.0
心理学部	心理学科	99	86	71	1.2
保健医療学部	理学療法学科	56	51	35	1.5
	作業療法学科	26	23	8	2.9
	言語聴覚学科	8	6	3	2.0
合計		234	205	135	1.5

一般選抜（共通テスト利用）

学部	学科	志願者	受験者	合格者	倍率
人間科学部	社会福祉学科	14	14	5	2.8
	医療福祉学科 視能訓練専攻	0	0	0	—
	子ども教育学科	5	5	3	1.7
心理学部	心理学科	30	30	21	1.4
保健医療学部	理学療法学科	18	18	12	1.5
	作業療法学科	10	10	4	2.5
	言語聴覚学科	6	6	4	1.5
合計		83	83	49	1.7

総合型選抜（社会人、ファミリー） 他 特別入試

学部	学科	志願者	受験者	合格者	倍率
人間科学部	社会福祉学科	0	0	0	—
	医療福祉学科 視能訓練専攻	0	0	0	—
	子ども教育学科	1	1	1	1.0
心理学部	心理学科	8	8	7	1.1
保健医療学部	理学療法学科	0	0	0	—
	作業療法学科	1	1	1	1.0
	言語聴覚学科	0	0	0	—
合計		10	10	9	1.1

56

学外試験場（岡山・広島・福井・津試験場）

学外試験場を設けているのは下記の入試種別

入試種別	試験日	岡山	広島	福井	津
学校推薦型選抜 （公募・学力型Ⅰ期）	令和5年11月18日（土）	○	○	○	
学校推薦型選抜 （公募・学力型Ⅱ期）	令和5年12月16日（土）	○	○	○	
総合型選抜 （スカラシップ予約試験型）*	令和5年12月16日（土）	○	○	○	
一般選抜 （前期A日程）	令和6年1月27日（土）	○	○		○
一般選抜 （前期B日程）	令和6年2月4日（日）	○	○		○

※総合型選抜（スカラシップ予約試験型）については基礎テストのみ。面接は本学（庄屋学舎）で実施。

【岡山】

- 令和5年11月18日（土）：学校推薦型選抜（公募・学力型Ⅰ期）
- 令和5年12月16日（土）：総合型選抜（スカラシップ予約試験型）
- 令和5年12月16日（土）：学校推薦型選抜（公募・学力型Ⅱ期）

岡山国際交流センター（岡山駅西口より徒歩3分）

〒700-0026 岡山市北区奉還町2-2-1 TEL:086-256-2905



- 令和6年1月27日（土）：一般選抜（前期A日程）
- 令和6年2月4日（日）：一般選抜（前期B日程）

岡山コンベンションセンター（岡山駅中央改札口から徒歩約3分）

〒700-0024 岡山市北区駅元町14-1 TEL:086-214-1000



【広島】

- 令和5年11月18日（土）：学校推薦型選抜（公募・学力型Ⅰ期）
- ホテルエスブル 広島平和公園（市内電車〈1番〉「中電前」電停下車徒歩約1分）
- 〒730-0041 広島市中区小町3-17 TEL:082-541-5555



- 令和5年12月16日（土）：総合型選抜（スカラシップ予約試験型）
- 令和5年12月16日（土）：学校推薦型選抜（公募・学力型Ⅱ期）
- 令和6年1月27日（土）：一般選抜（前期A日程）

広島YMCA国際文化センター 本館

（市内電車〈5番以外〉「立町」電停下車徒歩3分。または、広島バスセンターから徒歩5分）

〒730-8523 広島県広島市中区八丁堀7-11 TEL:082-227-6816



- 令和6年2月4日（日）：一般選抜（前期B日程）

広島YMCA国際文化センター 2号館（本館とは異なりますのでご注意ください）

（市内電車〈5番以外〉「立町」電停下車徒歩3分。または、広島バスセンターから徒歩5分）

〒730-8523 広島県広島市中区八丁堀7-11 TEL:082-227-6816

【福井】

- 令和5年11月18日（土）：学校推薦型選抜（公募・学力型Ⅰ期）
- 福井県協ビル（福井駅徒歩7分）
- 〒910-0005 福井市大手3-7-1 TEL:0776-22-1414



- 令和5年12月16日（土）：総合型選抜（スカラシップ予約試験型）
- 令和5年12月16日（土）：学校推薦型選抜（公募・学力型Ⅱ期）

フェニックス・プラザ（福井市民福祉会館）

（福井鉄道「田原町駅」またはえちぜん鉄道「田原町駅」より徒歩1分）

〒910-0018 福井県福井市田原1-13-6 TEL:0776-20-5060



【津】

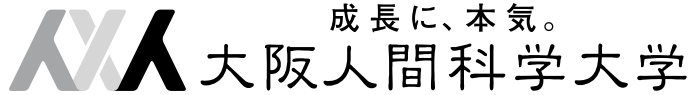
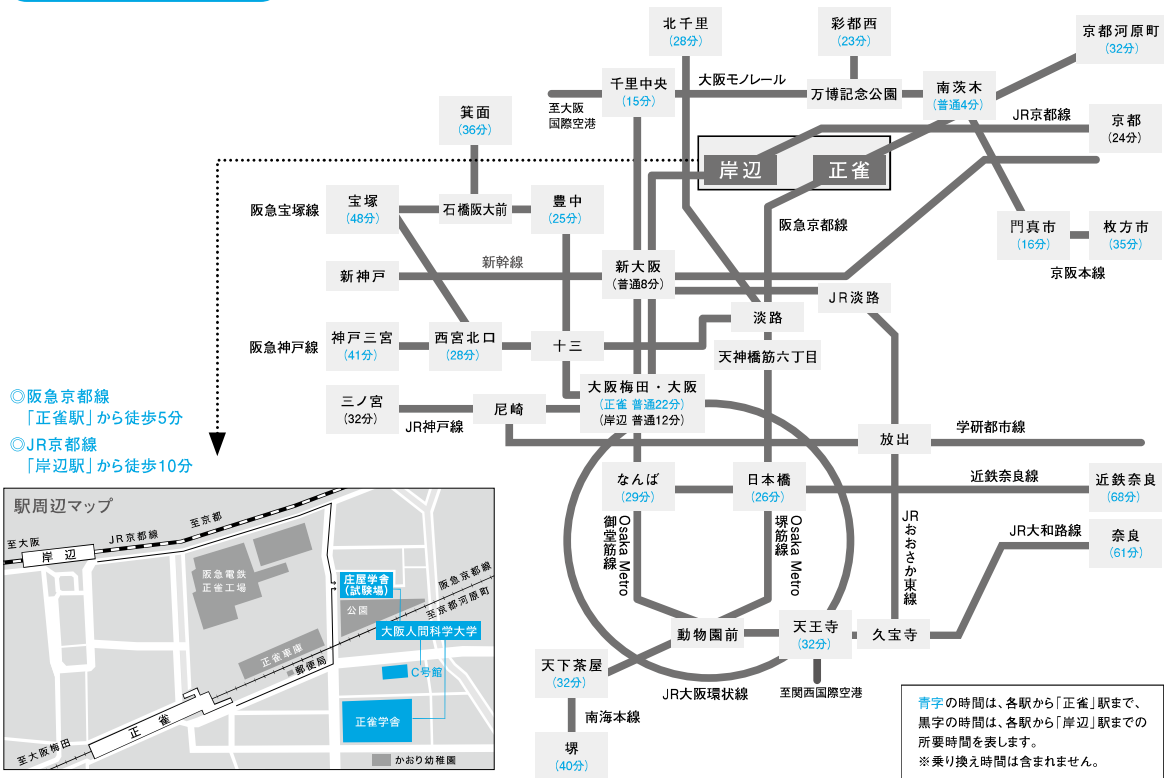
- 令和6年1月27日（土）：一般選抜（前期A日程）
- 令和6年2月4日（日）：一般選抜（前期B日程）

第一ビル（JR津駅、近鉄津駅より徒歩1分）

〒514-0009 三重県津市羽所町345 TEL:059-227-2665



ACCESS MAP



〒566-8501 大阪府摂津市正雀1-4-1 TEL.06-6318-2020(入試広報センター)

<https://www.ohs.ac.jp/>